

第2回 矢作川中流域の鳥類基礎調査報告

The Second Bird Census in the Yahagi River

真野 徹・横山則一

Tohru MANO, Norikazu YOKOYAMA

1. はじめに

この調査では第1回調査(真野ほか, 1998)に引き続いて鳥類相の現状把握を目的として, 1997年1月から12月にかけて, 豊田市内を流れている矢作川において, 河川敷に生息する鳥類の生息状況を調べた。調査地は豊田市矢作川環境整備計画(豊田市河川課, 1996)における都市ブロックで, 上流は越戸ダム堰堤から下流は鶺の首橋までの範囲とした。また, 第1回調査では越戸ダム湖と周辺の丘陵地を含めたが, バックグラウンドとしての概略が昨年の調査で把握できたので, 本年は矢作川の河川敷に範囲を絞り調査を実施した。

2. 調査方法

河川敷内(堤外地)の鳥類を重点的に調べることにし, 帯(ライン)センサス法を用い, 毎月1回, 早朝から調査を実施した。調査範囲はコースの片側25m幅などとはせずに, 確認された全ての種類と個体数を記録した。これは, 観察者や環境要因, 鳥類の生態などにより常に一定した範囲の鳥類の確認が困難なためである。また, 確認された鳥類を河川敷内とそれ以外とに区別して記録した。河川敷以外での確認記録については, 出現種リスト(表2および3)に含めた。

河川敷内には水の流れや草地, 高水敷の公園, 運動場, 林など様々な環境が含まれており, 昨年と同じようにそれらを水域, 林縁, 草地, 緑苑, 裸地, 耕地, 街家, その他, 上空の9環境に分類して記録した。

3. 調査地及び調査コース

調査地は豊田市平戸橋町の越戸ダム堰堤から下流の豊田市秋葉町と野見町に架かる鶺の首橋までの地域である。それらの調査地を3地域に分け, 著者ら2名で分担し調査を行った。調査コースはそれぞれ周回するよう設定して毎回同様に回った。

1. 北部地域(図1)

古川水辺公園付近から始めて, 左岸を下り, 扶桑町と百々町の町界を流れる小河川岩本川

との合流点までのコース（R1 左岸・古岨水辺公園～岩本川，距離約0.8 km），そこから続けて左岸を下り平成記念橋までのコース（R2 左岸・岩本川～平成記念橋，距離約2.0 km），平成記念橋から右岸を上流へ向かい，岩本川との合流点对岸付近までのコース（R4 右岸・平成記念橋～越戸公園，距離約1.8 km），そこから続けて上流へ向かい平戸橋に至るコース（R5 右岸・越戸公園～平戸橋，距離約1.3 km），平戸橋から右岸側を上流へ向かい，平戸橋公園内を通過して越戸ダム堰堤までのコース（R6（今年のN4と同じ） 右岸・平戸橋～越戸ダム，距離約1.3 km）の合計7.2 kmである。この他に平成記念橋を左岸側から右岸側へ渡る際にも補足的に記録を取り，出現種リストに加えた。

2. 中部地域（図2）

左岸側を平成記念橋から始め高橋までのコース（S1 左岸・平成記念橋～高橋，距離約1.8 km），左岸側を高橋から久澄橋までのコース（S2 左岸・高橋～久澄橋，距離約1.3 km），右岸側を久澄橋から上流へ向かい高橋までのコース（S3 右岸・久澄橋～高橋，距離約1.3 km），右岸側を高橋から上流へ向かい籠川との合流点から籠川右岸を東梅坪橋まで上り，橋を渡って籠川左岸を下り矢作川との合流点から矢作川右岸を上流へ向かって平成記念橋を渡り調査開始点付近へ至るコース（S4 右岸・高橋～東梅坪橋～平成記念橋，距離約3.5 km）の合計7.9 kmである。

3. 南部地域（図3）

左岸側を久澄橋から始めて鵜の首橋までのコース（K1 左岸・久澄橋～鵜の首橋，距離約2.9 km），右岸側を鵜の首橋から久澄橋までのコース（K2 右岸・鵜の首橋～久澄橋，距離約2.75 km）の合計5.65 kmである。

4. 調査結果

北部地域，中部地域，南部地域では1997年1月から12月に，それぞれ各月1回の調査を行った。また，南部地域では1996年12月に調査地の下見を兼ねて調査を行ったのでその記録を加えた。北部地域，中部地域，南部地域の総センサス時間はそれぞれ59時間31分，56時間07分，41時間54分となった。調査コースごとの調査状況を表1に示す。

調査時刻は，3地域共に日の出時刻から始め，3から7時間を費やした。歩行速度は全地域平均1.5 Km/時であった。歩行速度は時間の経過と共にややはやくなった。その理由は，早朝では鳥類の活動が活発な時間帯であり出現する個体数が多く，記録に時間を費やすのに対して，時刻の経過と共に鳥類の活動が落ち着き出現個体数が減り，記録時間が短くなるためである。

1. 生息種類

今回の帯センサス調査で生息が確認されたのは15目32科103種であった（表2，後述の鳥類標識調査でのみ出現したルリビタキ1種を含む）。また，鵜の首橋から越戸ダム堰堤まで

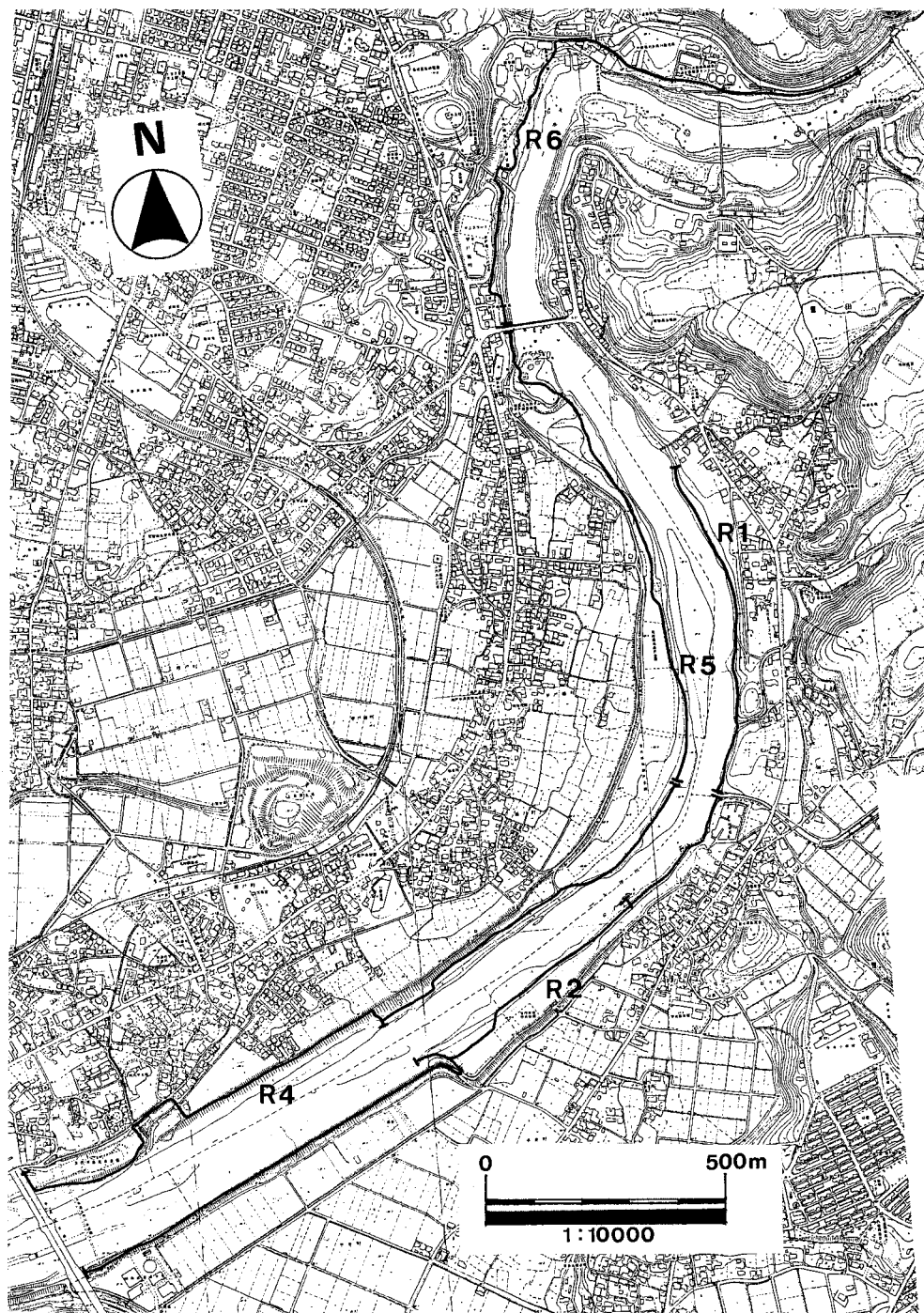


図1 北部地域調査コース

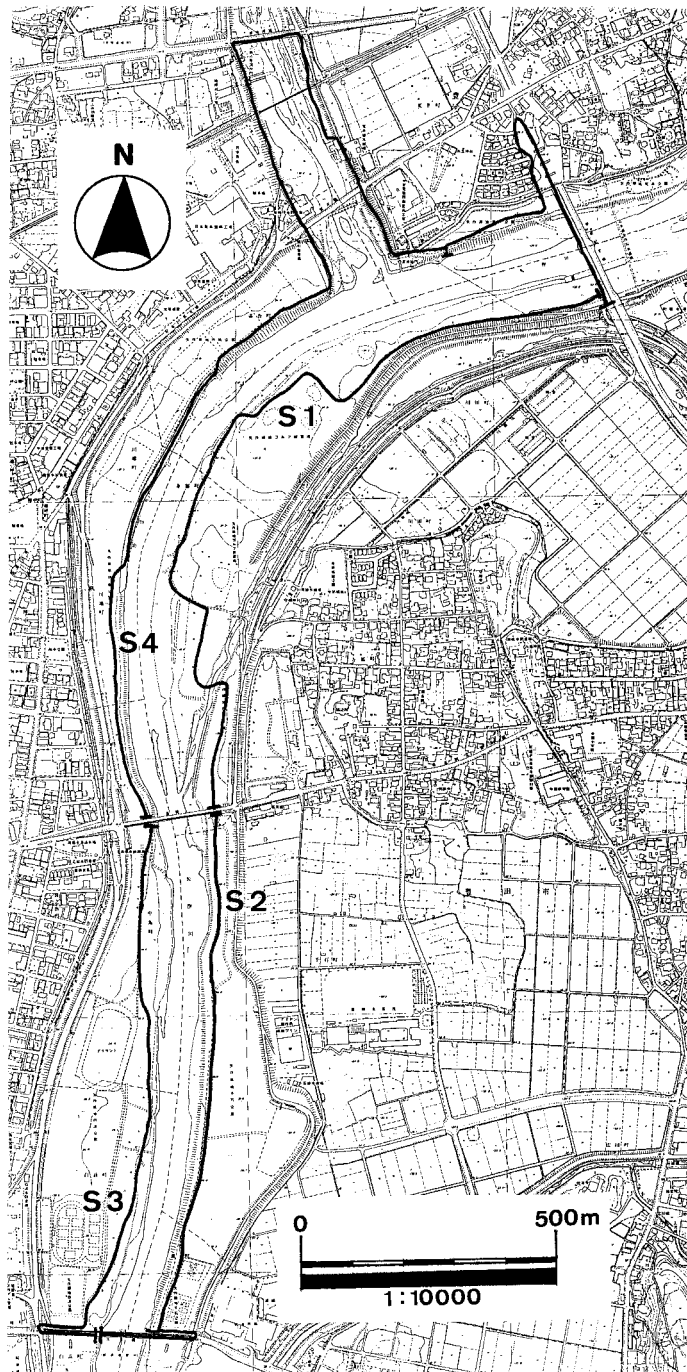


図2 中部地域調査コース

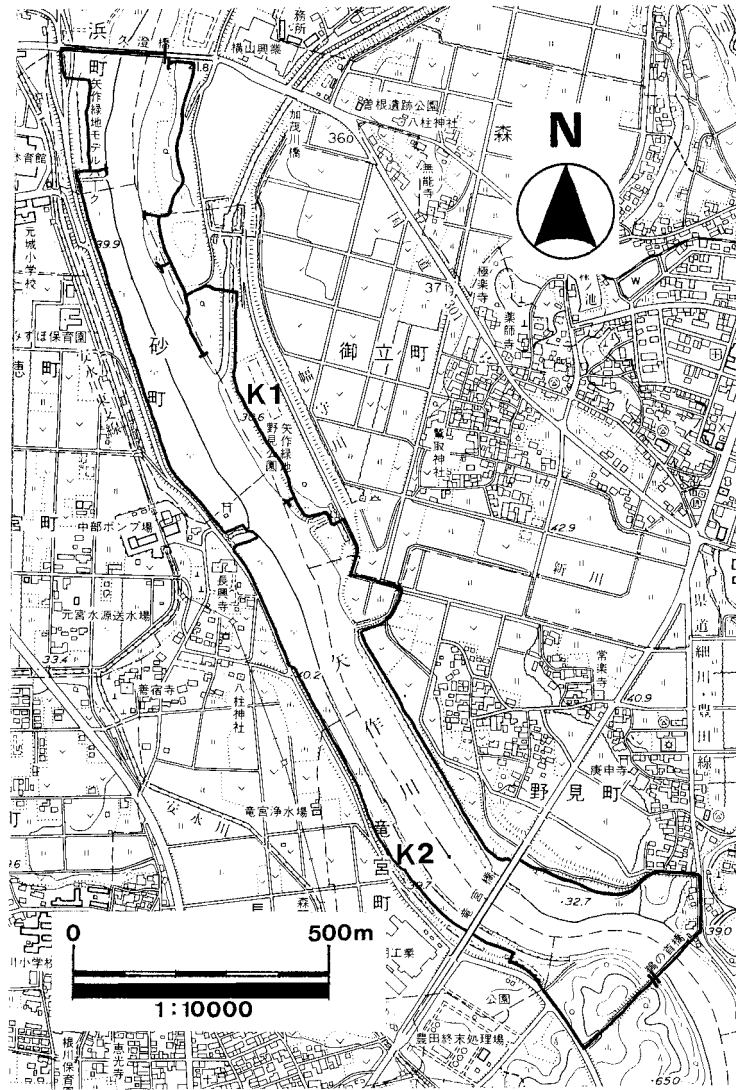


図3 南部地域調査コース

表1 調査状況

R6 右岸・平戸橋～越戸ダム（距離1.3km）

調査年月日	天気	風	調査時刻	時間	速度/h	調査者
1997.01.18	曇一時雨	弱風	12:11-13:19	1:08	1.1	横山
1997.02.08	晴	微風	12:49-13:49	1:00	1.3	〃
1997.03.02	曇	弱風	12:14-13:15	1:01	1.3	〃
1997.04.13	快晴	微風	11:05-12:13	1:08	1.1	〃
1997.05.05	薄曇り	微風	9:15-10:19	1:04	1.2	〃
1997.06.14	薄曇り	微風	9:06-10:10	1:04	1.2	〃
1997.07.19	晴	微風	9:53-11:08	1:15	1.5	〃
1997.08.09	曇	弱風	10:34-11:37	1:03	1.0	〃
1997.09.07	曇	微風	9:08-10:00	52	1.5	〃
1997.10.04	雨	無風	10:25-11:35	1:10	1.1	〃
1997.11.08	晴	無風	11:21-12:35	1:14	1.1	〃
1997.12.06	快晴	微風	11:43-12:30	47	1.7	〃
合計12回				12:46	1.2	

R1 左岸・古鼠公園～岩本川（距離0.8km），R5 右岸・越戸公園～平戸橋（距離1.3km）

調査年月日	天気	風	R1			R5			調査者
			調査時刻	時間	速度/h	調査時刻	時間	速度/h	
1997.01.18	曇, 晴	無, 弱	7:05- 8:03	58	0.8	11:22-12:10	48	1.6	横山
1997.02.08	晴	無	6:45- 7:27	42	1.1	11:55-12:46	51	1.5	〃
1997.03.02	晴, 曇	無, 微	6:23- 7:08	45	1.1	11:15-12:12	57	1.4	〃
1997.04.13	快晴	微風	5:30- 6:10	40	1.2	10:20-11:05	45	1.7	〃
1997.05.05	曇	無, 微	5:15- 5:57	42	1.1	8:45- 9:15	30	2.6	〃
1997.06.14	晴, 曇	微, 微	4:47- 5:35	48	1.0	8:24- 9:03	39	2.0	〃
1997.07.19	晴	無, 微	4:50- 5:30	40	1.2	9:20- 9:49	29	2.7	〃
1997.08.09	曇, 晴	微, 中	6:05- 6:40	35	1.4	10:03-10:31	28	2.8	〃
1997.09.07	曇	無, 微	5:25- 5:58	33	1.5	8:41- 9:05	24	3.3	〃
1997.10.04	雨	無, 微	5:52- 6:40	48	1.0	9:56-10:22	26	3.0	〃
1997.11.08	曇, 晴	無, 微	6:24- 7:15	51	0.9	10:49-11:20	31	2.5	〃
1997.12.06	晴	無, 微	6:42- 7:34	52	0.9	11:11-11:42	31	2.5	〃
合計12回			8:54	1.1		7:19	2.1		

の矢作川河川敷で出現したのは99種類であり、全調査コースの出現種の96.1%であった。本年新たに出現した種類はオカヨシガモ、ヒドリガモ、ミコアイサ、カワアイサ、ミサゴ、チョウゲンボウ、ユリカモメ、カヤクグリ、エゾムシクイ、キビタキ、オジロビタキの11種であり、昨年の出現種のうち本年出現しなかった種類はトモエガモ、ヨシガモ、ハシビロガモ、ハチクマ、ツミ、クイナ、コアオアシシギ、アオバト、ジュウイチ、アマツバメ、アオゲラ、サンショウクイ、ヒレンジャク、ノゴマ、クロツグミ、マミチャジナイ、シマセンニュウ、コヨシキリ、エゾビタキ、ノジコ、クロジ、アトリの22種であった。昨年は14目32科114種が出現しており、両年を総合すると15目35科125種が出現したことになる。豊田市全域で1971年から1994年の24年間に記録された鳥類は17目44科191種（豊田市自然愛護協会、1995）であり、両年の調査での出現種類は豊田市全域で記録された種類の65.4%となる。

出現種類を調査地付近（豊田市全域）における渡り区分で分けると、調査地付近に年間を通して生息する種類を留鳥、ほとんどが冬期間日本国外で越冬し繁殖期のみ調査地付近に生

表1 調査状況 (続き1)

R2 左岸・岩本川~平成記念橋 (距離2.0km), R4 右岸・平成記念橋~越戸公園 (距離1.8km)

調査年月日	天気	風	R2			R4			調査者
			調査時刻	時間	速度/h	調査時刻	時間	速度/h	
1997.01.18	晴	微, 無	8:03- 9:30	1:27	1.4	10:20-11:22	1:02	1.7	横山
1997.02.08	晴	無風	7:30- 9:00	1:30	1.3	10:00-11:40	1:40	1.1	〃
1997.03.02	晴, 曇	無, 微	7:08- 8:55	1:47	1.1	9:57-11:15	1:18	1.4	〃
1997.04.13	快晴	無	6:10- 7:43	1:33	1.3	8:40-10:20	1:40	1.1	〃
1997.05.05	曇	微	5:57- 7:07	1:10	1.7	7:53- 8:45	52	2.1	〃
1997.06.14	晴, 曇	無, 微	5:36- 6:35	59	2.0	7:15- 8:22	1:07	1.6	〃
1997.07.19	晴	無	5:31- 6:55	1:24	1.4	7:45- 9:19	1:34	1.1	〃
1997.08.09	曇	弱風	6:41- 7:46	1:05	1.8	8:47-10:02	1:15	1.4	〃
1997.09.07	曇, 晴	無風	6:00- 7:00	1:00	2.0	7:45- 8:40	55	2.0	〃
1997.10.04	雨	無, 微	6:41- 7:49	1:08	1.8	8:44- 9:55	1:11	1.5	〃
1997.11.08	晴	無, 微	7:16- 8:37	1:21	1.5	9:45-10:48	1:03	1.7	〃
1997.12.06	晴	無風	7:36- 8:57	1:21	1.5	10:00-11:10	1:10	1.5	〃
合計12回				15:45	1.5		14:47	1.5	

S1 左岸・平成記念橋~高橋 (距離1.8km), S4 右岸・高橋~東梅坪橋~平成記念橋 (距離3.5km)

調査年月日	天気	風	S1			S4			調査者
			調査時刻	時間	速度/h	調査時刻	時間	速度/h	
1997.01.11	快晴	微, 弱	7:06- 8:29	1:23	1.3	9:54-11:35	1:41	2.1	真野
1997.02.08	晴	微風	6:53- 8:26	1:33	1.2	10:29-12:28	1:59	1.8	〃
1997.03.08	快晴	無, 弱	6:20- 7:53	1:33	1.2	9:27-11:07	1:40	2.1	〃
1997.04.13	快晴	無, 微	5:35- 7:13	1:38	1.1	9:15-11:24	2:09	1.6	〃
1997.05.10	晴	弱, 微	5:08- 6:13	1:05	1.7	7:52- 9:53	2:01	1.7	〃
1997.06.07	晴	無, 微	4:46- 6:02	1:16	1.4	7:45- 9:50	2:05	1.7	〃
1997.07.05	晴	微風	4:44- 5:57	1:13	1.5	8:04- 9:27	1:23	2.5	〃
1997.08.03	晴	無風	5:10- 6:03	53	2.0	7:19- 8:49	1:30	2.3	〃
1997.09.05	晴	微風	5:38- 6:43	1:05	1.7	8:02- 9:40	1:38	2.1	〃
1997.10.05	曇	微, 弱	5:49- 7:24	1:35	1.1	9:00-10:50	1:50	1.9	〃
1997.11.08	晴	微	6:12- 7:48	1:36	1.1	9:42-11:34	1:52	1.9	〃
1997.12.14	快晴	微	6:58- 8:05	1:07	1.6	9:45-11:25	1:40	2.1	〃
合計12回				15:57	1.4		21:28	2.0	

息する種類を夏鳥, ほとんどが日本国外 (一部, 北海道, 青森を含む) で繁殖し, 調査地付近では主に冬季だけに生息する種類を冬鳥, 日本国内で普通に繁殖しているが調査地付近では主に冬季だけに生息する種類を漂鳥, 調査地付近では春と秋の渡りの季節などに通過する種類を旅鳥, 調査地付近では滅多に確認されることのない種類を稀鳥とした. 出現鳥類を以上の渡り区分に従って分類した結果を表3に, 出現種類数を月別にまとめ表4に掲げた. 昨年(真野ほか, 1998)で冬鳥としたハクセキレイ, アカハラ, クロジは日本国内で普通に繁殖しており, 漂鳥に分類されるべき種類であったので, 本報告では漂鳥として扱った. また, 本報告で留鳥としたハヤブサ, ヒメアマツバメは記録が少なく, 稀鳥と扱った方が良いと思われたが, 愛知県内での繁殖記録が見られることから留鳥とした. コシアカツバメとイワツバメは冬季にも確認され, 少数が越冬しているものと考えられるが, 大多数は春から秋にかけて出現しているので夏鳥とした. ユリカモメは渡り時期に出現し, 旅鳥的であるが

表1 調査状況(続き2)

S2 左岸・高橋～久澄橋(距離1.3km), S3 右岸・久澄橋～高橋(距離1.3km)

調査年月日	天気	風	S2			S3			調査者
			調査時刻	時間	速度/h	調査時刻	時間	速度/h	
1997.01.11	快晴	微風	8:34- 9:15	41	1.9	9:16- 9:50	34	2.3	真野
1997.02.08	晴	微風	8:33- 9:30	57	1.4	9:30-10:29	59	1.3	〃
1997.03.08	快晴	微, 弱	7:54- 8:43	49	1.6	8:43- 9:27	44	1.8	〃
1997.04.13	快晴	微風	7:34- 8:25	51	1.5	8:26- 9:14	48	1.6	〃
1997.05.10	晴	弱風	6:14- 7:04	50	1.6	7:05- 7:46	41	1.9	〃
1997.06.07	晴	微, 弱	6:03- 6:51	48	1.6	6:51- 7:45	54	1.4	〃
1997.07.05	晴	微風	6:15- 7:04	49	1.6	7:04- 7:58	54	1.4	〃
1997.08.03	晴	無風	6:03- 6:48	45	1.7	6:48- 7:19	31	2.5	〃
1997.09.05	晴	無, 微	6:53- 7:27	34	2.3	7:27- 8:02	35	2.2	〃
1997.10.05	晴	微風	7:35- 8:11	36	2.2	8:11- 8:59	48	1.6	〃
1997.11.08	晴	微風	7:48- 8:44	56	1.4	8:44- 9:42	58	1.3	〃
1997.12.14	快晴	微風	8:05- 8:48	43	1.8	8:48- 9:45	57	1.4	〃
合計12回				9:19	1.7		9:23	1.7	

K1 左岸・久澄橋～鶴の首橋(距離2.9km), K2 右岸・鶴の首橋～久澄橋(距離2.75km)

調査年月日	天気	風	K1			K2			調査者
			調査時刻	時間	速度/h	調査時刻	時間	速度/h	
1996.12.14	晴	弱	12:40-14:08	1:28	2.0	14:08-15:07	59	2.8	真野
1997.01.12	晴	微, 無	7:25- 9:16	1:51	1.6	9:16-10:28	1:12	2.3	真野
1997.02.09	晴	微, 無	6:48- 9:00	2:12	1.3	9:02-11:10	2:08	1.3	横山
1997.03.09	晴, 曇	微風	6:18- 8:08	1:50	1.6	8:08- 9:37	1:29	1.9	真野
1997.04.19	晴	微風	5:22- 7:04	1:42	1.7	7:05- 8:25	1:20	2.1	横山
1997.05.05	曇	無, 微	5:25- 7:24	1:59	1.5	7:34- 9:00	1:26	1.9	真野
1997.06.15	曇	微, 無	4:35- 6:30	1:55	1.5	6:31- 8:06	1:35	1.7	横山
1997.07.06	晴	微, 無	4:52- 6:48	1:56	1.5	6:49- 7:54	1:05	2.5	真野
1997.08.02	曇	無風	5:15- 6:51	1:36	1.8	6:53- 8:26	1:33	1.8	横山
1997.09.07	曇, 晴	微, 無	5:44- 7:27	1:43	1.7	7:38- 8:38	1:00	2.8	真野
1997.10.05	曇, 晴	微, 無	5:49- 7:40	1:51	1.6	7:41- 9:17	1:36	1.7	横山
1997.11.01	快晴	微風	6:02- 8:15	2:13	1.3	8:15- 9:38	1:23	2.0	真野
1997.12.13	快晴	無風	6:25- 8:03	1:38	1.8	8:04- 9:18	1:14	2.2	横山
合計13回				23:54	1.6		18:00	2.0	

愛知県内の海や河口域では普通に越冬しているので冬鳥とした。

全体では留鳥の種類数が最も多く41種類でその構成比は39.8%を占めていた。次が冬鳥で24種類23.3%, 漂鳥が15種類14.6%であった。冬鳥, 漂鳥は調査地付近では冬期のみを生息していることから, それら越冬鳥類は39種となり, その構成比は37.9%となる。また, 夏鳥は13種で12.6%を占めており, 冬鳥より11種少なかった。旅鳥は7種類で6.8%, 稀鳥は3種で2.9%であった。それらの構成比は稀鳥3種の出現が新たに見られた他は昨年との状況とほとんど変化していない。

センサス調査で最も多種類が出現したのは1月で65種, 最も少なかったのが7, 8月の44種であった。季節別では3~5月の春季が73種類, 6~8月の夏季が55種類, 9~11月の秋季が78種類, 12~2月の冬季が74種類であり, 年間を通してみると夏にやや少ない傾向

表2 矢作川中流域の鳥類出現種 (1997)

目名	科名	種名	学名	河川敷	周辺地
カイツブリ	カイツブリ	カイツブリ	<i>Podiceps ruficollis</i>	○	○
ペリカン	ウ	カワウ	<i>Phalacrocorax carbo</i>	○	○
コウノトリ	サギ	ゴイサギ	<i>Nycticorax nycticorax</i>	○	○
		ササゴイ	<i>Butorides striatus</i>	○	
		アマサギ	<i>Bubulcus ibis</i>	○	○
		ダイサギ	<i>Egretta alba</i>	○	○
		チュウサギ	<i>Egretta intermedia</i>	○	○
		コサギ	<i>Egretta garzetta</i>	○	○
		アオサギ	<i>Ardea cinerea</i>	○	○
ガンカモ	ガンカモ	オシドリ	<i>Aix galericulata</i>	○	
		マガモ	<i>Anas platyrhynchos</i>	○	
		カルガモ	<i>Anas poecilorhyncha</i>	○	○
		コガモ	<i>Anas crecca</i>	○	
		オカヨシガモ	<i>Anas strepera</i>	○	
		ヒドリガモ	<i>Anas penelope</i>	○	
		オナガガモ	<i>Anas acuta</i>	○	
		ホシハジロ	<i>Aythya ferina</i>	○	
		キンクロハジロ	<i>Aythya fuligula</i>	○	
		スズガモ	<i>Aythya marila</i>	○	
		ミコアイサ	<i>Mergus albellus</i>	○	
		カワアイサ	<i>Mergus merganser</i>	○	
		ワシタカ	ワシタカ	ミサゴ	<i>Pandion haliaetus</i>
トビ	<i>Milvus migrans</i>			○	○
オオタカ	<i>Accipiter gentilis</i>			○	○
ハイタカ	<i>Accipiter nisus</i>			○	
ノスリ	<i>Buteo buteo</i>			○	
ハヤブサ	ハヤブサ		<i>Falco peregrinus</i>		○
	チョウゲンボウ		<i>Falco tinnunculus</i>		○
キジ	キジ	コジュケイ	<i>Bambusicola thoracica</i>	○	○
		キジ	<i>Phasianus colchicus</i>	○	○
ツル	クイナ	バン	<i>Gallinula chloropus</i>	○	○
チドリ	チドリ	コチドリ	<i>Charadrius dubius</i>	○	○
		イカルチドリ	<i>Charadrius placidus</i>	○	
		ケリ	<i>Microsarcops cinereus</i>	○	○
		タゲリ	<i>Vanellus vanellus</i>	○	○
	シギ	クサシギ	<i>Tringa ochropus</i>	○	
		キアシシギ	<i>Tringa brevipes</i>	○	
		イソシギ	<i>Tringa hypoleucos</i>	○	○
		タシギ	<i>Gallinago gallinago</i>	○	
	カモメ	ユリカモメ	<i>Larus ridibundus</i>	○	
		コアジサシ	<i>Sterna albifrons</i>	○	
ハト	ハト	キジバト	<i>Streptopelia orientalis</i>	○	○
		ドバト	<i>Columba livia</i>	○	○
ホトトギス	ホトトギス	カッコウ	<i>Cuculus canorus</i>	○	
		ツツドリ	<i>Cuculus saturatus</i>	○	
		ホトトギス	<i>Cuculus poliocephalus</i>		○
フクロウ	フクロウ	アオバズク	<i>Ninox scutulata</i>		○
アマツバメ	アマツバメ	ヒメアマツバメ	<i>Apus affinis</i>	○	
ブッポウソウ	カワセミ	ヤマセミ	<i>Ceryle lugubris</i>	○	
		カワセミ	<i>Alcedo atthis</i>	○	○
キツツキ	キツツキ	アリスイ	<i>Jynx torquilla</i>	○	
		アカゲラ	<i>Dendrocopos major</i>	○	○
		コゲラ	<i>Dendrocopos kizuki</i>	○	○

表2 矢作川中流域の鳥類出現種(1997)(続き)

目名	科名	種名	学名	河川敷	周辺地
スズメ	ヒバリ	ヒバリ	<i>Alauda arvensis</i>	○	○
	ツバメ	ショウドウツバメ	<i>Riparia riparia</i>	○	
		ツバメ	<i>Hirundo rustica</i>	○	○
		コシアカツバメ	<i>Hirundo daurica</i>	○	○
		イワツバメ	<i>Delichon urbica</i>	○	○
	セキレイ	キセキレイ	<i>Motacilla cinerea</i>	○	○
		ハクセキレイ	<i>Motacilla alba</i>	○	○
		セグロセキレイ	<i>Motacilla grandis</i>	○	○
		ビンズイ	<i>Anthus hodgsoni</i>	○	○
		タヒバリ	<i>Anthus spinoletta</i>	○	○
	ヒヨドリ	ヒヨドリ	<i>Hypsipetes amaurotis</i>	○	○
	モズ	モズ	<i>Lanius bucephalus</i>	○	○
	イワヒバリ	カヤクグリ	<i>Prunella rubida</i>	○	
	ヒタキ	ルリビタキ	<i>Tarsiger cyanurus</i>	○	
		ジョウビタキ	<i>Phoenicurus auroreus</i>	○	○
		ノビタキ	<i>Saxicola torquata</i>	○	○
		トラツグミ	<i>Turdus dauma</i>	○	
		アカハラ	<i>Turdus chrysolaus</i>	○	
		シロハラ	<i>Turdus pallidus</i>	○	○
		ツグミ	<i>Turdus naumanni</i>	○	○
		ウグイス	<i>Cettia diphone</i>	○	○
		オオヨシキリ	<i>Acrocephalus arundinaceus</i>	○	○
		メボソムシクイ	<i>Phylloscopus borealis</i>	○	
		エゾムシクイ	<i>Phylloscopus tenellipes</i>	○	
		セッカ	<i>Cisticola juncidis</i>	○	○
		キビタキ	<i>Ficedula narcissina</i>	○	○
		オジロビタキ	<i>Ficedula parva</i>	○	
	コサメビタキ	<i>Muscicapa latirostris</i>	○		
	エナガ	エナガ	<i>Aegithalos caudatus</i>	○	○
	シジュウカラ	ヒガラ	<i>Parus ater</i>	○	○
		ヤマガラ	<i>Parus varius</i>	○	○
		シジュウカラ	<i>Parus major</i>	○	○
	メジロ	メジロ	<i>Zosterops japonica</i>	○	○
	ホオジロ	ホオジロ	<i>Emberiza cioides</i>	○	○
		カシラダカ	<i>Emberiza rustica</i>	○	○
		ミヤマホオジロ	<i>Emberiza elegans</i>	○	
		アオジ	<i>Emberiza spodocephala</i>	○	○
		オオジュリン	<i>Emberiza schoeniclus</i>	○	
	アトリ	カワラヒワ	<i>Carduelis sinica</i>	○	○
		マヒワ	<i>Carduelis spinus</i>	○	○
		ベニマシコ	<i>Uragus sibiricus</i>	○	○
		ウソ	<i>Pyrrhula pyrrhula</i>	○	○
		イカル	<i>Eophona personata</i>	○	○
		シメ	<i>Coccothraustes coccothraustes</i>	○	○
	ハタオドリ	スズメ	<i>Passer montanus</i>	○	○
	ムクドリ	コムクドリ	<i>Sturnus philippensis</i>	○	
		ムクドリ	<i>Sturnus cineraceus</i>	○	○
カラス	カケス	<i>Garrulus glandarius</i>	○	○	
	ハシボソガラス	<i>Corvus corone</i>	○	○	
	ハシブトガラス	<i>Corvus macrorhynchos</i>	○	○	
15目	32科	103種	99種	65種	

種名、学名及び配列については日本鳥学会(1974)に従った。

表3 矢作川中流域月別出現種 (1997)

種名	渡り	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
カイツブリ	留鳥	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
カワウ	留鳥	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ゴイサギ	留鳥	○			○	○	○	○	○	○	○		
ダイサギ	留鳥	○	○		○	○		○	○	○	○		○
コサギ	留鳥	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○
アオサギ	留鳥	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
カルガモ	留鳥	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
トビ	留鳥	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
オオタカ	留鳥	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○
ハヤブサ	留鳥		○										
コジュケイ	留鳥	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
キジ	留鳥			○	○	○	○	○			○	○	○
バン	留鳥	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
イカルチドリ	留鳥	○	○	○		○			○	○	○	○	○
ケリ	留鳥	○	○		○	○	○	○	○	○		○	○
キジバト	留鳥	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ドバト	留鳥	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ヒメアマツバメ	留鳥				○	○							
ヤマセミ	留鳥	○	○	○	○	○			○				○
カワセミ	留鳥	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
コゲラ	留鳥	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ヒバリ	留鳥	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
キセキレイ	留鳥	○	○	○		○			○	○	○	○	○
セグロセキレイ	留鳥	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ヒヨドリ	留鳥	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
モズ	留鳥	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
トラツグミ	留鳥	○											
ウグイス	留鳥	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○
セッカ	留鳥				○	○	○	○	○	○	○	○	○
エナガ	留鳥	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ヤマガラ	留鳥	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
シジュウカラ	留鳥	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
メジロ	留鳥	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ホオジロ	留鳥	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
カララヒワ	留鳥	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
イカル	留鳥	○		○	○	○			○		○	○	○
スズメ	留鳥	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ムクドリ	留鳥	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
カケス	留鳥	○	○	○	○						○	○	
ハシボソガラス	留鳥	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ハシブトガラス	留鳥	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ササゴイ	夏鳥						○	○	○	○			
アマサギ	夏鳥						○	○	○	○	○		
チュウサギ	夏鳥					○	○			○	○		
コチドリ	夏鳥				○	○	○	○	○	○	○		
コアジサシ	夏鳥					○	○						
ホトトギス	夏鳥						○						
アオバズク	夏鳥						○						
ツバメ	夏鳥			○	○	○	○	○	○	○	○		
コシアカツバメ	夏鳥	○					○	○	○	○	○		
イワツバメ	夏鳥	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○
オオヨシキリ	夏鳥					○	○	○	○	○			
キビタキ	夏鳥					○	○	○	○				

表3 矢作川中流域月別出現種(1997)(続き)

種名	渡り	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
コサメビタキ	夏鳥										○		
マガモ	冬鳥	○	○	○		○	○	○		○		○	○
コガモ	冬鳥	○	○	○	○					○	○	○	○
オカヨシガモ	冬鳥	○	○	○									
ヒドリガモ	冬鳥											○	
オナガガモ	冬鳥	○											
ホシハジロ	冬鳥	○	○	○	○								○
キンクロハジロ	冬鳥	○	○	○	○							○	○
スズガモ	冬鳥			○									
ミコアイサ	冬鳥				○	○	○						
タゲリ	冬鳥	○	○									○	
クサシギ	冬鳥										○		
タシギ	冬鳥		○	○	○							○	
ユリカモメ	冬鳥				○						○		
アリスイ	冬鳥												○
タヒバリ	冬鳥	○			○							○	○
ジョウビタキ	冬鳥	○	○	○								○	○
シロハラ	冬鳥	○	○	○	○							○	○
ツグミ	冬鳥	○	○	○	○							○	○
カシラダカ	冬鳥	○	○	○	○							○	○
ミヤマホオジロ	冬鳥	○	○										
オオジュリン	冬鳥											○	○
マヒワ	冬鳥	○	○	○									
ベニマシコ	冬鳥	○	○	○	○							○	○
シメ	冬鳥	○	○	○	○							○	○
オシドリ	漂鳥	○	○	○	○			○		○			○
ハイタカ	漂鳥		○									○	○
ノスリ	漂鳥	○		○									
チョウゲンボウ	漂鳥											○	○
イソシギ	漂鳥	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
アカゲラ	漂鳥	○	○	○									○
ハクセキレイ	漂鳥	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ビンズイ	漂鳥											○	
カヤクグリ	漂鳥	○											
ルリビタキ	漂鳥											○	
アカハラ	漂鳥	○		○	○								
ヒガラ	漂鳥	○	○		○								
アオジ	漂鳥	○	○	○	○	○						○	○
ウソ	漂鳥	○											
コムクドリ	漂鳥				○								
キアシシギ	旅鳥					○							
カッコウ	旅鳥									○			
ツツドリ	旅鳥										○		
ショウドウツバメ	旅鳥										○		
ノビタキ	旅鳥									○	○	○	
メボソムシクイ	旅鳥										○		
エゾムシクイ	旅鳥								○				
カワアイサ	稀鳥											○	
ミサゴ	稀鳥		○								○		
オジロビタキ	稀鳥											○	
合計 103種		65	58	57	59	49	45	44	44	47	51	59	55

表4 生息種類数と季節変動 (1997年)

季節 月	春				夏				春夏 計	秋				冬				秋冬 計	合計 構成比 (%)
	3	4	5	計	6	7	8	計		9	10	11	計	12	1	2	計		
留鳥	34	37	36	39	31	32	34	37	39	33	35	34	37	34	37	34	40	40	41 (39.8)
夏鳥	2	3	7	7	11	8	7	12	12	7	6	1	9	1	2	1	2	9	13 (12.6)
冬鳥	14	12	2	17	2	1	0	2	17	2	3	14	16	13	16	15	19	22	24 (23.3)
漂鳥	7	7	3	9	1	3	2	3	9	3	2	7	8	7	10	7	12	14	15 (14.6)
旅鳥	0	0	1	1	0	0	1	1	2	2	4	1	5	0	0	0	0	5	7 (6.8)
稀鳥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	3	0	0	1	1	3	3 (2.9)
合計	57	59	49	73	45	44	44	55	79	47	51	59	78	55	65	58	74	92	103

表5 矢作川における鳥類標識調査結果 (1997年)

種 名	10/26	11/1	11/8	11/9	11/10	11/16	12/6	合計
ア オ ジ	2	4	18	14	4	4	3	49
ホ オ ジ ロ	2	2	5	8	2	2	10	31
カ シ ラ ダ カ		1	7	11	1	5	4	29
セグロセキレイ	2	4	4	5				15
ウ グ イ ス		1	1	5	1	3	2	13
モ ズ	2			3	2			7
エ ナ ガ				7				7
メ ジ ロ							4	4
カ ワ セ ミ	1					2		3
ベニマシコ				3				3
コジュケイ	1	1						2
ルリビタキ			1	1				2
オオジュリン			1				1	2
シ メ						2		2
キンクロハジロ							1	1
キセキレイ						1		1
ジョウビタキ							1	1
シジュウカラ	1							1
カワラヒワ				1				1
標識放鳥数	11	13	37	58	10	19	26	174
種 類 数	7	6	7	10	5	7	8	19

が見られた。これは夏鳥の構成比が冬鳥・漂鳥のそれと比較して約3分の1であることに起因している。したがって、本地域は留鳥と越冬鳥を主体としており、越冬価の高い地域といえる。

帯センサス調査以外には、昨年に引き続き平井町側のヨシ原で、10月下旬から12月初旬にかけて合計7日間、鳥類標識調査(鳥類の渡りや寿命、生態などを調べる目的で、環境庁の許可を受けて鳥類を捕獲し、脚に金属製の足環を付けて放鳥する)を著者の真野と刈谷市在住の鳥類写真家五百澤日丸氏で行い、19種類174個体の鳥類を捕獲し、脚に標識足環を付けて放鳥した(表5)。昨年は10月下旬から11月下旬にかけて8日間で27種類468個体であったので、今年は昨年に比べてかなり少ない結果となった。また、センサス調査では出現しなかったルリビタキが捕獲されている。

2. 調査コースごとの鳥類調査結果

1997年の調査コースごとの出現個体数については表6, 9, 12, 15, 18および21に、月別時間密度については表7, 10, 13, 16, 19および22に、鳥相内出現率については表8, 11, 14, 17, 20および23に示した。それぞれの表は昨年と同じように作成した。出現個体数の表には年間合計個体数と優占度(その種の出現個体数/総出現個体数×100%)を、月別時間密度の表(その種の個体数/調査に要した時間)には年間平均数、出現率(その種の出現した日数/調査総日数)と密度指数(その種の分布と密度を合わせて一つの指数として表すもので計算式は $\sqrt{\text{平均数} \times \text{出現率}}$ (黒田, 1982))を、鳥相内出現率の表(その種の出現回数/観察全種類の出現回数×100%)には年間平均数を算出した。

以下に調査コースごとの環境概要と調査結果を示す。R1とR5, R2とR4, S1とS4, S2とS3, K1とK2のコースについては川の右岸と左岸、調査時刻の違いの他はほとんど同じ範囲での調査であるので、それぞれを合わせた結果で示す。

1) 右岸・平戸橋～越戸ダム R6(表6～8)

この地域の自然環境については昨年の状況とほとんど変化がみられなかった。昨年と同じように川の淀みにはカルガモ、キンクロハジロ、マガモ、ホシハジロ、オシドリなどのカモ類が越冬期間の間採餌したり休息しているのが観察された。平戸橋公園ではヒヨドリ、スズメ、ムクドリ、エナガ、シジュウカラ、ツバメ、ホオジロなどが優占していた。密度指数では、カルガモ、ヒヨドリ、キンクロハジロ、シジュウカラ、スズメ、ムクドリなど、鳥相内出現率では、ヒヨドリ、カルガモ、シジュウカラ、スズメ、セグロセキレイ、ホオジロなどの順であった。

1997年の年間出現種数が54種で、昨年の53種と比べほぼ同数であった。種類数の最も多かったのは3月の23種、少なかったのは4月の12種であった。年間平均時間密度は89.9羽で昨年の105.9羽と比較してやや減少している。多い月は12月の232.3羽、少ない月は4月の33.5羽であった。12月と4月の密度の差はカルガモとキンクロハジロの増減が大きく影響している。1995年から1997年を合わせた出現種類数は64種類となった。

表6 出現個体数(平戸橋～越戸ダム R6)(1997年)(続き)

種名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	優占度 %
ヒガラ	1												1	0.1
カケス			1										1	0.1
個体数合計	141	110	92	38	67	72	114	105	37	73	117	182	1148	
種類数合計	21	21	23	12	17	18	14	19	13	17	22	18	54	

表7 月別時間密度(平戸橋～越戸ダム R6)(1997年)

種名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年間 平均	出現率 %	密度 指数	
カルガモ	22.9	32.0	30.5		0.9	2.8	4.0	1.9	2.3	12.0	21.9	106.0	17.7	91.7	40.3	
キンクロハジロ	36.2	17.0	7.9	1.8							23.5	48.5	10.6	50.0	23.0	
ヒヨドリ	4.4	3.0	1.0	5.3	13.1	7.5	12.8	14.3	9.2	14.6	1.6	6.4	7.8	100.0	27.9	
スズメ				6.2	5.6	22.5	24.8	7.6		6.0			6.5	50.0	18.0	
ムクドリ					4.7	1.9	24.8	39.0		1.7			6.3	41.7	16.2	
マガモ	15.0	12.0	10.8								6.5	16.6	4.8	41.7	14.1	
エナガ		7.0	2.0		11.3		8.0		3.5	7.7	8.1		4.2	58.3	15.6	
シジュウカラ	7.1	6.0	9.8	1.8	3.8	3.8	1.6	3.8		0.9	4.1	2.6	3.8	91.7	18.7	
カワウ	3.5	1.0	1.0	0.9	2.8	0.9		1.0		2.6	0.8	17.9	2.3	83.3	13.8	
ツバメ				7.1	5.6	5.6	4.0	4.8					2.3	41.7	9.8	
セグロセキレイ		2.0	1.0			2.8	3.2	3.8	8.1	2.6	2.4	3.8	2.3	75.0	13.1	
ホオジロ		2.0	2.0	5.3	2.8	1.9		2.9			3.2	6.4	2.1	66.7	11.8	
カイツブリ	3.5	2.0	1.0			0.9	0.8	3.8		1.7	2.4	7.7	1.9	75.0	11.9	
ホシハジロ	6.2	7.0	6.9										1.6	25.0	6.3	
ハシボソガラス	1.8	3.0				5.6		3.8	1.2	1.7			1.4	50.0	8.4	
コゲラ	0.9		3.0	0.9	0.9		1.6	2.9	4.6				1.2	58.3	8.4	
アオサギ	3.5					0.9			1.2	1.7	1.6	3.8	1.0	50.0	7.1	
オシドリ	7.1	3.0	2.0										1.0	25.0	5.0	
ウグイス		2.0		1.8	0.9	1.9	1.6				1.6	1.3	0.9	58.3	7.2	
キジバト			1.0			0.9	1.6	2.9	2.3			1.3	0.8	50.0	6.3	
ツグミ	3.5	3.0	2.0	0.9									0.8	33.3	5.2	
メジロ					3.8	3.8					0.8		0.7	25.0	4.2	
カワラヒワ			1.0		0.9			1.9			4.1		0.7	33.3	4.8	
モズ		2.0								3.4	0.8	1.3	0.6	33.3	4.5	
イソシギ								1.0	4.6				2.6	0.5	25.0	3.5
キセキレイ	0.9	1.0	1.0						1.2	0.9	0.8	1.3	0.5	58.3	5.4	
カシラダカ	1.8										4.1		0.5	16.7	2.9	
アオジ	1.8	2.0									0.8	2.6	0.5	33.3	4.1	
イカル					0.9			1.9		1.7	0.8		0.5	33.3	4.1	
カワセミ	0.9				2.8	0.9							0.4	25.0	3.2	
ヤマガラス			1.0		0.9		1.6	1.0					0.4	33.3	3.6	
ハクセキレイ		1.0									2.4		0.3	16.7	2.2	
トビ	0.9										1.6		0.2	16.7	1.8	
バン						1.9		1.0					0.2	16.7	1.8	
ササゴイ						0.9			1.2				0.2	16.7	1.8	
コジュケイ									2.3				0.2	8.3	1.3	
アカゲラ	0.9											1.3	0.2	16.7	1.8	
ジョウビタキ		1.0	1.0										0.2	16.7	1.8	
シロハラ	0.9	1.0											0.2	16.7	1.8	
コサメビタキ										1.7			0.2	8.3	1.3	
シメ											0.8	1.3	0.2	16.7	1.8	
ハシブトガラス			2.0										0.2	8.3	1.3	
ゴイサギ									0.9				0.1	8.3	0.9	

表7 月別時間密度 (平戸橋~越戸ダム R6) (1997年) (続き)

種名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年間平均	出現率 %	密度指数
ダイサギ								1.0					0.1	8.3	0.9
コサギ									1.2				0.1	8.3	0.9
スズガモ			1.0										0.1	8.3	0.9
オオタカ			1.0										0.1	8.3	0.9
キジ					0.9								0.1	8.3	0.9
ドバト							0.8						0.1	8.3	0.9
ヤマセミ				0.9									0.1	8.3	0.9
コシアカツバメ										0.9			0.1	8.3	0.9
アカハラ				0.9									0.1	8.3	0.9
ヒガラ	0.9												0.1	8.3	0.9
カケス			1.0										0.1	8.3	0.9
個体数合計/時	124.4	110.0	90.5	33.5	62.8	67.5	91.2	100.0	42.7	62.6	94.9	232.3	89.9		
種類数合計	21	21	23	12	17	18	14	19	13	17	22	18	54		

表8 鳥相内出現率 (平戸橋~越戸ダム R6) (1997年)

種名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年間
ヒヨドリ	7.5	8.6	2.9	19.2	21.1	11.8	31.3	16.7	13.6	14.7	2.7	9.4	13.0
カルガモ	7.5	8.6	11.8		2.6	2.9	3.1	2.8	4.5	14.7	8.1	12.5	6.8
シジュウカラ	10.0	8.6	14.7	7.7	7.9	5.9	3.1	2.8		2.9	8.1	3.1	6.5
スズメ				15.4	10.5	20.6	12.5	11.1		5.9			6.3
セグロセキレイ		5.7	2.9			5.9	9.4	8.3	18.2	5.9	8.1	9.4	5.8
ホオジロ		2.9	5.9	15.4	5.3	5.9		5.6			5.4	6.3	4.3
カイツブリ	5.0	2.9	2.9			2.9	3.1	8.3		5.9	5.4	9.4	4.0
カワウ	5.0	2.9	2.9	3.8	7.9	2.9		2.8		5.9	2.7	6.3	3.8
アオサギ	10.0					2.9			4.5	5.9	5.4	6.3	3.0
ウグイス		5.7		7.7	2.6	5.9	6.3				5.4	3.1	3.0
コゲラ	2.5		5.9	3.8	2.6		6.3	2.8	13.6				2.8
ツバメ				11.5	2.6	5.9	6.3	5.6					2.5
ツグミ	10.0	8.6	5.9	3.8									2.5
エナガ		5.7	2.9		5.3		3.1		4.5	2.9	5.4		2.5
ハシボソガラス	2.5	5.7				5.9		5.6	4.5	5.9			2.5
マガモ	7.5	2.9	5.9								2.7	6.3	2.3
キジバト			2.9			2.9	6.3	5.6	9.1			3.1	2.3
キンクロハジロ	7.5	2.9	2.9	3.8							2.7	3.1	2.0
モズ		5.7								11.8	2.7	3.1	2.0
ムクドリ					7.9	2.9	3.1	5.6		2.9			2.0
キセキレイ	2.5	2.9	2.9						4.5	2.9	2.7	3.1	1.8
メジロ					7.9	5.9					2.7		1.5
イソシギ								2.8	9.1			6.3	1.3
アオジ	2.5	5.7									2.7	3.1	1.3
カワラヒワ			2.9		2.6			2.8			5.4		1.3
カワセミ	2.5				5.3	2.9							1.0
ハクセキレイ		2.9									8.1		1.0
ヤマガラ			2.9		2.6		3.1	2.8					1.0
イカル					2.6			2.8		2.9	2.7		1.0
オシドリ	2.5	2.9	2.9										0.8
ホシハジロ	2.5	2.9	2.9										0.8
トビ	2.5										5.4		0.8

表8 鳥相内出現率（平戸橋～越戸ダム R6）（1997年）（続き）

種名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年間
ササゴイ						2.9			4.5				0.5
バン						2.9		2.8					0.5
アカゲラ	2.5											3.1	0.5
ジョウビタキ		2.9	2.9										0.5
シロハラ	2.5	2.9											0.5
カシラダカ	2.5										2.7		0.5
シメ											2.7	3.1	0.5
ゴイサギ										2.9			0.3
ダイサギ								2.8					0.3
コサギ									4.5				0.3
スズガモ			2.9										0.3
オオタカ			2.9										0.3
コジュケイ									4.5				0.3
キジ					2.6								0.3
ドバト							3.1						0.3
ヤマセミ				3.8									0.3
コシアカツバメ										2.9			0.3
アカハラ				3.8									0.3
コサメビタキ										2.9			0.3
ヒガラ	2.5												0.3
カケス			2.9										0.3
ハシブトガラス			2.9										0.3
種類数合計	21	21	23	12	17	18	14	19	13	17	22	18	54

2) 左岸・古嵐水辺公園～岩本川及び右岸・越戸公園～平戸橋 R1, R5 (表9～11)

自然環境は昨年の状況とほとんどの地域で変わり無いが、下流部右岸側河畔のヤナギの混じるオギ、ヨシなどの草地在河川改修のためにほとんど消失し、整地された裸地に変わった。工事終了後にはオギ、ヒエなどの草本植生となった。また、川の流れ幅が少し広がった。

このコースではヒヨドリ、イカル、ホオジロ、シジュウカラ、セグロセキレイなどが優占していた。昨年は河畔の竹林で�していたツグミが群の出現により最優占したが、今年はそのような群の出現は確認されなかった。ヒヨドリ、ホオジロ、セグロセキレイは出現率100%であり、毎回2羽から51羽の幅で出現している。イカルはエノキ、ムクノキなどの木の実を食べる群の出現で、12月に74.5羽/時が出現した。シジュウカラは1月から3月に群の出現が見られ、優占度が高くなった。密度指数ではヒヨドリ、ホオジロ、セグロセキレイ、カルガモ、キジバトなどの順で、鳥相内出現率ではヒヨドリ、ホオジロ、セグロセキレイ、キジバト、ツバメ、アオジなどの順であった。また、夏鳥としたイワツバメが1月と12月に、コシアカツバメが1月に出現した。冬季における出現は越冬している可能性も考えられ注目される。

1997年の年間出現種数が62種で、昨年の51種と比べ、11種類増加した。種類数の最も多い月は1月の35種、少なかったのは7月、9月の13種であった。年間平均時間密度は101.5羽で、昨年の172.1羽と比較してツグミ、イカル、ヒヨドリ、イワツバメなどの減少によりほぼ半減した。多い月は12月の269.6羽、少ない月は9月の48.4羽であった。1995年から1997年を合わせた出現種類数は68種類となった。

表9 出現個体数 (岩本川~平戸橋 R1, R5) (1997年)

種名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	優占度%
ヒヨドリ	3	51	2	12	10	10	10	12	5	14	7	13	149	9.1
イカル	1									31		103	135	8.2
ホオジロ	15	10	10	10	4	3	13	3	4	4	32	21	129	7.8
シジュウカラ	65	4	28										97	5.9
セグロセキレイ	5	3	3	4	10	18	6	3	9	10	10	13	94	5.7
ツバメ				4	11	30	22	11		12			90	5.5
カワウ	13		1		1	3			1		1	68	88	5.3
カシラダカ	24	28	2	11								14	79	4.8
カルガモ	6	6	7	8	5	1	5	6	13	12	5	3	77	4.7
キジバト	8	6	10	4	5	6	4	4	4	3	7	13	74	4.5
アオジ	6	15	16	3							2	12	54	3.3
スズメ					10	15	5	6	2	5	9		52	3.2
エナガ	11					7				15	13		46	2.8
ムクドリ	2			2	28								32	1.9
カワラヒワ	1	6		1		1					2	20	31	1.9
ハシブトガラス		5			1				2	1	1	21	31	1.9
カイツブリ	7	1	4	1	2	1		2		1	6	3	28	1.7
モズ		2	2		1	8	1	1	1	4	3	3	26	1.6
ハシボソガラス	2	3	1	2	4	2		1	1		1	9	26	1.6
メジロ	5		1	2	1	1		1			4	8	23	1.4
シメ	1			1							12	8	22	1.3
アオサギ	3	2	1		2	9						3	20	1.2
ウグイス	6	3	2		1						4	4	20	1.2
コジュケイ	7	1		5	1		1			2			17	1.0
ツグミ	5	6	3	1								1	16	1.0
キンクロハジロ		4		4								7	15	0.9
キセキレイ	2	4	1		1					5	1		14	0.9
ベニマシコ	2	1	8									3	14	0.9
ホシハジロ	1	2	6									4	13	0.8
カワセミ	2	1			1	1	1		2	2	2	1	13	0.8
コゲラ	2		1			2	2	1			2	1	11	0.7
イワツバメ	2											8	10	0.6
ヤマセミ	3		2		1			1				2	9	0.5
ハクセキレイ	1	2	2							1	1	2	9	0.5
ノビタキ										9			9	0.5
イソシギ				2	4				1	1			8	0.5
コシアカツバメ	2								1	4			7	0.4
キジ				2	2	2							6	0.4
ドバト							3	2			1		6	0.4
シロハラ	4	1		1									6	0.4
ジョウビタキ	1	2	1								1		5	0.3
トビ				1		1				1		1	4	0.2
オシドリ	3												3	0.2
オオヨシキリ						2	1						3	0.2
オオジュリン											1	2	3	0.2
コサギ	2												2	0.1
オオタカ			1							1			2	0.1
ハイタカ		1										1	2	0.1
キアシシギ					2								2	0.1
ミヤマホオジロ		2											2	0.1
ササゴイ						1							1	0.1
ダイサギ								1					1	0.1

表9 出現個体数(岩本川～平戸橋 R1, R5) (1997年) (続き)

種名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	優占度 %
マガモ											1		1	0.1
コガモ										1			1	0.1
ミサゴ										1			1	0.1
イカルチドリ											1		1	0.1
ケリ					1								1	0.1
アリスイ												1	1	0.1
アカゲラ	1												1	0.1
アカハラ			1										1	0.1
オジロビタキ											1		1	0.1
カケス			1										1	0.1
個体数合計	224	172	117	81	109	124	74	55	46	140	131	373	1646	
種類数合計	35	27	26	21	24	21	13	15	13	23	27	31	62	

表10 月別時間密度(岩本川～平戸橋 R1, R5) (1997年)

種名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年間 平均	出現率 %	密度 指数	
ヒヨドリ	1.7	32.9	1.2	8.5	8.3	6.9	8.7	11.4	5.3	11.4	5.1	9.4	9.2	100.0	30.3	
イカル	0.6									25.1		74.5	8.3	25.0	14.4	
ホオジロ	8.5	6.5	5.9	7.1	3.3	2.1	11.3	2.9	4.2	3.2	23.4	15.2	8.0	100.0	28.3	
シジュウカラ	36.8	2.6	16.5										6.0	25.0	12.2	
セグロセキレイ	2.8	1.9	1.8	2.8	8.3	12.4	5.2	2.9	9.5	8.1	7.3	9.4	5.8	100.0	24.1	
ツバメ				2.8	9.2	20.7	19.1	10.5		9.7			5.5	50.0	16.6	
カワウ	7.4		0.6		0.8	2.1			1.1		0.7	49.2	5.4	58.3	17.7	
カシラダカ	13.6	18.1	1.2	7.8								10.1	4.9	41.7	14.3	
カルガモ	3.4	3.9	4.1	5.6	4.2	0.7	4.3	5.7	13.7	9.7	3.7	2.2	4.7	100.0	21.7	
キジバト	4.5	3.9	5.9	2.8	4.2	4.1	3.5	3.8	4.2	2.4	5.1	9.4	4.6	100.0	21.4	
アオジ	3.4	9.7	9.4	2.1							1.5	8.7	3.3	50.0	12.8	
スズメ					8.3	10.3	4.3	5.7	2.1	4.1	6.6		3.2	58.3	13.7	
エナガ	6.2					4.8				12.2	9.5		2.8	33.3	9.7	
ムグドリ	1.1			1.4	23.3								2.0	25.0	7.1	
カワラヒワ	0.6	3.9		0.7		0.7						1.5	14.5	1.9	50.0	9.7
ハシブトガラス		3.2			0.8				2.1	0.8	0.7	15.2	1.9	50.0	9.7	
カイツブリ	4.0	0.6	2.4	0.7	1.7	0.7		1.9		0.8	4.4	2.2	1.7	83.3	11.9	
モズ		1.3	1.2		0.8	5.5	0.9	1.0	1.1	3.2	2.2	2.2	1.6	83.3	11.5	
ハシボソガラス	1.1	1.9	0.6	1.4	3.3	1.4		1.0	1.1		0.7	6.5	1.6	83.3	11.5	
メジロ	2.8		0.6	1.4	0.8	0.7		1.0			2.9	5.8	1.4	66.7	9.7	
シメ	0.6			0.7							8.8	5.8	1.4	33.3	6.8	
アオサギ	1.7	1.3	0.6		1.7	6.2						2.2	1.2	50.0	7.7	
ウグイス	3.4	1.9	1.2		0.8						2.9	2.9	1.2	50.0	7.7	
コジュケイ	4.0	0.6		3.5	0.8		0.9			1.6			1.0	50.0	7.1	
ツグミ	2.8	3.9	1.8	0.7								0.7	1.0	41.7	6.5	
キンクロハジロ		2.6		2.8								5.1	0.9	25.0	4.7	
キセキレイ	1.1	2.6	0.6		0.8					4.1	0.7		0.9	50.0	6.7	
ベニマシコ	1.1	0.6	4.7									2.2	0.9	33.3	5.5	
ホシハジロ	0.6	1.3	3.5									2.9	0.8	33.3	5.2	
カワセミ	1.1	0.6			0.8	0.7	0.9		2.1	1.6	1.5	0.7	0.8	75.0	7.7	
コゲラ	1.1		0.6			1.4	1.7	1.0			1.5	0.7	0.7	58.3	6.4	
イワツバメ	1.1											5.8	0.6	16.7	3.2	
ヤマセミ	1.7		1.2		0.8			1.0				1.4	0.6	41.7	5.0	
ハクセキレイ	0.6	1.3	1.2							0.8	0.7	1.4	0.6	50.0	5.5	
ノビタキ										7.3			0.6	8.3	2.2	

表10 月別時間密度 (岩本川~平戸橋 R1, R5) (1997年) (続き)

種名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年間平均	出現率 %	密度指数
イソシギ				1.4	3.3				1.1	0.8			0.5	33.3	4.1
コシアカツバメ	1.1								1.1	3.2			0.4	25.0	3.2
キジ				1.4	1.7	1.4							0.4	25.0	3.2
ドバト							2.6	1.9			0.7		0.4	25.0	3.2
シロハラ	2.3	0.6		0.7									0.4	25.0	3.2
ジョウビタキ	0.6	1.3	0.6								0.7		0.3	33.3	3.2
トビ				0.7		0.7				0.8		0.7	0.2	33.3	2.6
オシドリ	1.7												0.2	8.3	1.3
オオヨシキリ						1.4	0.9						0.2	16.7	1.8
オオジュリン											0.7	1.4	0.2	16.7	1.8
コサギ	1.1												0.1	8.3	0.9
オオタカ			0.6							0.8			0.1	16.7	1.3
ハイタカ		0.6										0.7	0.1	16.7	1.3
キアシシギ					1.7								0.1	8.3	0.9
ミヤマホオジロ		1.3											0.1	8.3	0.9
ササゴイ						0.7							0.1	8.3	0.9
ダイサギ								1.0					0.1	8.3	0.9
マガモ											0.7		0.1	8.3	0.9
コガモ										0.8			0.1	8.3	0.9
ミサゴ										0.8			0.1	8.3	0.9
イカルチドリ											0.7		0.1	8.3	0.9
ケリ					0.8								0.1	8.3	0.9
アリスイ												0.7	0.1	8.3	0.9
アカゲラ	0.6												0.1	8.3	0.9
アカハラ			0.6										0.1	8.3	0.9
オジロビタキ											0.7		0.1	8.3	0.9
カケス			0.6										0.1	8.3	0.9
個体数合計/時	126.8	111.0	68.8	57.2	90.8	85.5	64.3	52.4	48.4	113.5	95.9	269.6	101.5		
種類数合計	35	27	26	21	24	21	13	15	13	23	27	31	62		

表11 鳥相内出現率 (岩本川~平戸橋 R1, R5) (1997年)

種名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年間
ヒヨドリ	2.6	7.1	3.4	16.0	12.5	9.8	17.1	19.4	11.1	11.1	5.7	8.5	9.3
ホオジロ	5.1	7.1	8.5	14.0	4.2	5.9	19.5	6.5	11.1	4.4	15.1	7.0	8.7
セグロセキレイ	5.1	3.6	5.1	6.0	8.3	9.8	7.3	9.7	18.5	8.9	11.3	7.0	7.7
キジバト	2.6	5.4	10.2	6.0	6.3	9.8	9.8	12.9	14.8	6.7	9.4	5.6	7.5
ツバメ				4.0	12.5	13.7	14.6	16.1		4.4			4.6
アオジ	5.1	12.5	11.9	4.0							1.9	8.5	4.4
カルガモ	1.3	1.8	3.4	8.0	4.2	2.0	2.4	3.2	11.1	8.9	1.9	1.4	3.6
モズ		3.6	3.4		2.1	5.9	2.4	3.2	3.7	6.7	5.7	4.2	3.3
スズメ					6.3	7.8	9.8	6.5	3.7	2.2	5.7		3.0
ハシボソガラス	2.6	3.6	1.7	4.0	6.3	2.0		3.2	3.7		1.9	4.2	2.8
カワウ	9.0		1.7		2.1	5.9			3.7		1.9	2.8	2.6
ツグミ	6.4	8.9	5.1	2.0								1.4	2.5
ウグイス	6.4	3.6	3.4		2.1						3.8	4.2	2.5
カイツブリ	1.3	1.8	5.1	2.0	2.1	2.0		3.2		2.2	3.8	2.8	2.3
カワセミ	2.6	1.8			2.1	2.0	2.4		7.4	4.4	3.8	1.4	2.1
アオサギ	2.6	3.6	1.7		2.1	3.9						4.2	1.8
キセキレイ	2.6	5.4	1.7		2.1					6.7	1.9		1.8

表II 鳥相内出現率(岩本川~平戸橋 R1, R5) (1997年) (続き)

種名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年間
シジュウカラ	5.1	1.8	10.2										1.8
メジロ	3.8		1.7	4.0	2.1	2.0		3.2			1.9	1.4	1.8
カシラダカ	2.6	3.6	1.7	6.0								2.8	1.6
コゲラ	2.6		1.7			2.0	4.9	3.2			1.9	1.4	1.5
ハクセキレイ	1.3	3.6	3.4							2.2	1.9	2.8	1.5
シメ	1.3			2.0							3.8	7.0	1.5
ヤマセミ	3.8		3.4		2.1			3.2				1.4	1.3
ハシブトガラス		3.6			2.1				3.7	2.2	1.9	2.8	1.3
コジュケイ	1.3	1.8		4.0	2.1		2.4			2.2			1.1
キジ				4.0	4.2	3.9							1.0
イソシギ				4.0	4.2				3.7	2.2			1.0
シロハラ	5.1	1.8		2.0									1.0
エナガ	2.6					2.0				4.4	1.9		1.0
カワラヒワ	1.3	1.8		2.0		2.0					1.9	1.4	1.0
ベニマシコ	2.6	1.8	3.4									1.4	1.0
ジョウビタキ	1.3	3.6	1.7								1.9		0.8
イカル	1.3									2.2		4.2	0.8
ホシハジロ	1.3	1.8	1.7									1.4	0.7
トビ				2.0		2.0				2.2		1.4	0.7
ドバト							4.9	3.2			1.9		0.7
コシアカツバメ	1.3								3.7	4.4			0.7
ムクドリ	1.3			2.0	4.2								0.7
キンクロハジロ		1.8		2.0								1.4	0.5
オオヨシキリ						3.9	2.4						0.5
オオタカ			1.7							2.2			0.3
ハイタカ		1.8										1.4	0.3
イワツバメ	1.3											1.4	0.3
ノビタキ										4.4			0.3
オオジュリン											1.9	1.4	0.3
ササゴイ						2.0							0.2
ダイサギ								3.2					0.2
コサギ	1.3												0.2
オシドリ	1.3												0.2
マガモ											1.9		0.2
コガモ										2.2			0.2
ミサゴ										2.2			0.2
イカルチドリ											1.9		0.2
ケリ					2.1								0.2
キアシシギ					2.1								0.2
アリスイ												1.4	0.2
アカゲラ	1.3												0.2
アカハラ			1.7										0.2
オジロビタキ											1.9		0.2
ミヤマホオジロ		1.8											0.2
カケス			1.7										0.2
種類数合計	35	27	26	21	24	21	13	15	13	23	27	31	62

3) 左岸・岩本川～平成記念橋及び右岸・平成記念橋～越戸公園 R2, R4 (表12～14)

左岸側貯木場跡付近では流れによる侵食から河岸を保護する工事が行われ河畔に石積みの護岸が築かれた。右岸側越戸公園の南端からお釣り土場までの河畔林内に遊歩道が付けられ、左岸側貯木場跡付近から平井公園までの河畔竹林内にも遊歩道を作る工事が10月より始まった。その他は昨年と特に変わっていない。

このコースでは昨年と同様ヒヨドリが最優占していたが、昨年の年間平均22.4羽/時に対して今年は7.2羽/時と少なかった。続けて、ホオジロ、エナガ、ツバメ、カシラダカなどであった。密度指数ではヒヨドリ、ホオジロ、エナガ、キジバト、スズメ、ツバメなどの順で、鳥相内出現率ではヒヨドリ、ホオジロ、キジバト、セグロセキレイ、アオジ、スズメ、ツバメなどの順であった。

1997年の年間出現種数が54種で、昨年の71種と比べ17種類減少した。最も多い月は4月の36種、少なかったのは6月の17種であった。年間平均時間密度は58.4羽で、本年の調査コース中最少であり、昨年の112.0羽と比較してヒヨドリ、スズメ、メジロ、ドバト、ツグミなどの減少により、R1・R5のコースと同様ほぼ半減した。多い月は12月の99.3羽、少ない月は8月の31.7羽であった。1995年から1997年を合わせた出現種類数は75種類となった。

表12 出現個体数(平成記念橋～岩本川R2, R4)(1997年)

種名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	優占度%
ヒヨドリ	7	7	6	25	18	16	15	11	22	26	32	34	219	12.3
ホオジロ	13	19	21	6	7	10	18	11	4	2	16	17	144	8.1
エナガ	7	35		5			15		18	7	29	3	119	6.7
ツバメ				10	15	12	41	17	2	10			107	6.0
カシラダカ	23	31	29	1							6	12	102	5.7
スズメ		15	4	8	16	25	21	7			3		99	5.6
キジバト	6	10	7	5	3	14	13	3	5	5	5	10	86	4.8
アオジ	10	22	15	10	1						5	10	73	4.1
ムクドリ	3	4		10	5	19	2	7			15		65	3.6
シメ	3	2	1	1							11	45	63	3.5
セグロセキレイ	2	4	3	3	2	4	6	4	8	4	16	6	62	3.5
シジュウカラ	16	12	16						2	2	4	8	60	3.4
ハシボソガラス	4	7	6	6	3	1	7	5	3		9	5	56	3.1
イカル										2	4	48	54	3.0
カルガモ			2	5	10	7	6	2	8	2			42	2.4
カイツブリ	3	2	2	2	3		1	2	2	7	8	9	41	2.3
メジロ	11	18	2	1	2	2					1	4	41	2.3
モズ	1	3	2	3	1	2	4	1	5	3	8	3	36	2.0
ツグミ	6	10	4	8							1	3	32	1.8
ウグイス		2	6	1	1		1				6	13	30	1.7
ハシブトガラス	1	3	8		1	1	2			1	7	1	25	1.4
ハクセキレイ	2	3	4								3	9	21	1.2
コジュケイ	2			7	4	4			3				20	1.1
アオサギ	3	1		2	1	2	6	2		1		1	19	1.1
カワラヒワ	4		1	2			2		3		6		18	1.0
カワウ		1	5	1		1					4	2	14	0.8
コサギ		13					1						14	0.8
コゲラ			2		3	2	3	1	1			2	14	0.8

表12 出現個体数(平成記念橋～岩本川 R2, R4)(1997年)(続き)

種名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	優占度%
ベニマシコ			5								3	2	10	0.6
カケス	3	2	4	1									10	0.6
カワセミ			2				5			2			9	0.5
シロハラ	1	4	2	1								1	9	0.5
バン	2				3					1	1		7	0.4
ドバト		1				2	3			1			7	0.4
キセキレイ	1	1	2							1	1		6	0.3
イソシギ				1	1		1			2			5	0.3
ダイサギ			1	2			1						4	0.2
キンクロハジロ	3											1	4	0.2
トビ		1	1					1		1			4	0.2
アカゲラ	2	1										1	4	0.2
イワツバメ			1	3									4	0.2
マガモ					2		1						3	0.2
オオタカ		3											3	0.2
コシアカツバメ									3				3	0.2
キジ				1	1								2	0.1
ヤマセミ	2												2	0.1
ノビタキ										2			2	0.1
ヤマガラ	1	1											2	0.1
ササゴイ						1							1	0.1
キアシシギ					1								1	0.1
ジョウビタキ	1												1	0.1
アカハラ				1									1	0.1
オオヨシキリ					1								1	0.1
マヒワ	1												1	0.1
個体数合計	144	239	163	132	105	125	175	74	89	82	204	250	1782	
種類数合計	30	31	28	29	24	18	23	14	15	20	25	25	54	

表13 月別時間密度(平成記念橋～岩本川 R2, R4)(1997年)

種名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年間平均	出現率%	密度指数
ヒヨドリ	2.8	2.2	1.9	7.8	8.9	7.6	5.1	4.7	11.5	11.2	13.3	13.5	7.2	100.0	26.8
ホオジロ	5.2	6.0	6.8	1.9	3.4	4.8	6.1	4.7	2.1	0.9	6.7	6.8	4.7	100.0	21.7
エナガ	2.8	11.1		1.6			5.1		9.4	3.0	12.1	1.2	3.9	66.7	16.1
ツバメ				3.1	7.4	5.7	13.8	7.3	1.0	4.3			3.5	58.3	14.3
カシラダカ	9.3	9.8	9.4	0.3							2.5	4.8	3.3	50.0	12.8
スズメ		4.7	1.3	2.5	7.9	11.9	7.1	3.0			1.3		3.2	66.7	14.6
キジバト	2.4	3.2	2.3	1.6	1.5	6.7	4.4	1.3	2.6	2.2	2.1	4.0	2.8	100.0	16.7
アオジ	4.0	6.9	4.9	3.1	0.5						2.1	4.0	2.4	58.3	11.8
ムクドリ	1.2	1.3		3.1	2.5	9.0	0.7	3.0			6.3		2.1	66.7	11.8
シメ	1.2	0.6	0.3	0.3							4.6	17.9	2.1	50.0	10.2
セグロセキレイ	0.8	1.3	1.0	0.9	1.0	1.9	2.0	1.7	4.2	1.7	6.7	2.4	2.0	100.0	14.1
シジュウカラ	6.4	3.8	5.2						1.0	0.9	1.7	3.2	2.0	58.3	10.8
ハシボソガラス	1.6	2.2	1.9	1.9	1.5	0.5	2.4	2.1	1.6		3.8	2.0	1.8	91.7	12.8
イカル										0.9	1.7	19.1	1.8	25.0	6.7
カルガモ			0.6	1.6	4.9	3.3	2.0	0.9	4.2	0.9			1.4	66.7	9.7
カイツブリ	1.2	0.6	0.6	0.6	1.5		0.3	0.9	1.0	3.0	3.3	3.6	1.3	91.7	10.9
メジロ	4.4	5.7	0.6	0.3	1.0	1.0					0.4	1.6	1.3	66.7	9.3
モズ	0.4	0.9	0.6	0.9	0.5	1.0	1.3	0.4	2.6	1.3	3.3	1.2	1.2	100.0	11.0
ツグミ	2.4	3.2	1.3	2.5							0.4	1.2	1.0	50.0	7.1

表13 月別時間密度 (平成記念橋~岩本川 R2, R4) (1997年) (続き)

種名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年間平均	出現率 %	密度指数
ウグイス		0.6	1.9	0.3	0.5		0.3				2.5	5.2	1.0	58.3	7.6
ハシブトガラス	0.4	0.9	2.6		0.5	0.5	0.7			0.4	2.9	0.4	0.8	75.0	7.7
ハクセキレイ	0.8	0.9	1.3								1.3	3.6	0.7	41.7	5.4
コジュケイ	0.8			2.2	2.0	1.9			1.6				0.7	41.7	5.4
アオサギ	1.2	0.3		0.6	0.5	1.0	2.0	0.9		0.4		0.4	0.6	75.0	6.7
カワラヒワ	1.6		0.3	0.6			0.7		1.6		2.5		0.6	50.0	5.5
カワウ		0.3	1.6	0.3		0.5					1.7	0.8	0.5	50.0	5.0
コサギ		4.1					0.3						0.5	16.7	2.9
コゲラ			0.6		1.5	1.0	1.0	0.4	0.5			0.8	0.5	58.3	5.4
ベニマシコ			1.6								1.3	0.8	0.3	25.0	2.7
カケス	1.2	0.6	1.3	0.3									0.3	33.3	3.2
カワセミ			0.6				1.7			0.9			0.3	25.0	2.7
シロハラ	0.4	1.3	0.6	0.3								0.4	0.3	41.7	3.5
バン	0.8				1.5					0.4	0.4		0.2	33.3	2.6
ドバト		0.3				1.0	1.0			0.4			0.2	33.3	2.6
キセキレイ	0.4	0.3	0.6							0.4	0.4		0.2	41.7	2.9
イソシギ				0.3	0.5		0.3			0.9			0.2	33.3	2.6
ダイサギ		0.3		0.6			0.3						0.1	25.0	1.6
キンクロハジロ	1.2											0.4	0.1	16.7	1.3
トビ		0.3	0.3					0.4		0.4			0.1	33.3	1.8
アカゲラ	0.8	0.3										0.4	0.1	25.0	1.6
イワツバメ			0.3	0.9									0.1	16.7	1.3
マガモ					1.0		0.3						0.1	16.7	1.3
オオタカ		0.9											0.1	8.3	0.9
コシアカツバメ									1.6				0.1	8.3	0.9
キジ				0.3	0.5								0.1	16.7	1.3
ヤマセミ	0.8												0.1	8.3	0.9
ノビタキ										0.9			0.1	8.3	0.9
ヤマガラ	0.4	0.3											0.1	16.7	1.3
ササゴイ						0.5							0.0	8.3	0.5
キアシシギ					0.5								0.0	8.3	0.5
ジョウビタキ	0.4												0.0	8.3	0.5
アカハラ				0.3									0.0	8.3	0.5
オオヨシキリ					0.5								0.0	8.3	0.5
マヒワ	0.4												0.0	8.3	0.5
個体数合計/時	58.0	75.5	52.9	41.0	51.6	59.5	59.0	31.7	46.4	35.4	85.0	99.3	58.4		
種類数合計	30	31	28	29	24	18	23	14	15	20	25	25	54		

表14 鳥相内出現率（平成記念橋～岩本川 R2, R4）（1997年）（続き）

種名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年間
ノビタキ										2.7			0.1
アカハラ				1.2									0.1
オオヨシキリ					1.5								0.1
マヒワ	1.4												0.1
種類数合計	30	31	28	29	24	18	23	14	15	20	25	25	54

4) 左岸・平成記念橋～高橋及び右岸・高橋～東梅坪橋～平成記念橋 S1, S4 (表15～17)
自然環境は左岸側では昨年との状況と変化が見られなかったが、右岸側では籠川の荒井橋直下堰の上流部が土砂の流入により水深が浅くなりカモ類が減った他、堰付近では魚道の改修工事が行われていた。また、籠川合流部より下流へ300m程の所に排水溝が建設されていた。

このコースでは周辺を含む環境を反映してスズメの優占度が高く、ムクドリ、ヒヨドリ、ドバト、ホオジロ、ツバメ、キジバトなどが続く。密度指数ではスズメ、ムクドリ、ヒヨドリ、ドバト、ホオジロ、キジバトなどの順で、鳥相内出現率ではスズメ、ヒヨドリ、ホオジロ、キジバト、アオジ、ツバメなどの順であった。淵などの流れの緩やかなところではカルガモ、コガモ、マガモなどカモ類が水面で休息しているのが見られたほか、渇水時には干出した小石の河原でイカルチドリの採餌する姿が観察された。

1997年の年間出現種数は78種となりコース最多で、昨年の68種と比べ10種増加した。種類数の最も多い月は2月の44種、少なかったのは7月の24種であった。年間平均時間密度は145.8羽で昨年の115.4羽と比較してやや多かった。多い月は10月の194.9羽、少ない月は12月の99.5羽であった。また、スズメ、ムクドリ、ヒヨドリ、ドバトなどの群れの出現により、出現個体数ではコース最多の5457羽であった。1996年から1997年を合わせた出現種類数は89種類となった。

5) 左岸・高橋～久澄橋及び右岸・久澄橋～高橋 S2, S3 (表18～20)

高橋と久澄橋のほぼ中間付近では豊田大橋の建設工事が続いており、その付近の右岸側河畔では親水目的の公園工事が行われていた。

ドバトが優占し、スズメ、ムクドリ、カシラダカ、ホオジロ、ヒヨドリ、カワラヒワ、ツバメが続く。密度指数ではドバト、スズメ、ムクドリ、ホオジロ、ヒヨドリ、カシラダカ、キジバトなどの順で、鳥相内出現率ではスズメ、ムクドリ、ホオジロ、ドバト、ヒヨドリ、キジバトなどの順であった。このコースでは建設中の豊田大橋の橋下に取り付けられた管理用通路の鉄骨に、今年もイワツバメが4月に集団で営巣を始めたが5月の調査の際には巣が壊され、付近を飛翔する姿も減少し、結局この年には営巣の再開はみられなかった。

1997年の年間出現種数が55種で、昨年の58種と比べほぼ同数であった。種類数の最も多い月は11月の30種、少なかったのは9月の18種であった。年間平均時間密度は174.4羽で本年におけるコース中最多となったが、昨年の159.6羽と比較してS1・S4地区と同様にやや多い程度であった。多い月は3月の232.9羽、少ない月は10月の90.0羽であった。1996年から1997年を合わせた出現種類数は68種類となった。

表15 出現個体数 (高橋~平成記念橋 S1, S4) (1997年) (続き)

種名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	優占度 %
オオヨシキリ						3		1	1				5	0.09
キジ				1	2	1							4	0.07
ヒメアマツバメ				1	3								4	0.07
セッカ					1				1	1	1		4	0.07
カワアイサ											3		3	0.05
アカゲラ		1	2										3	0.05
タヒバリ				1							2		3	0.05
ノビタキ									1	2			3	0.05
メボソムシクイ										3			3	0.05
オナガガモ	2												2	0.04
ハイタカ		1									1		2	0.04
カケス			1							1			2	0.04
チュウサギ						1							1	0.02
ホシハジロ		1											1	0.02
ミサゴ		1											1	0.02
ノスリ			1										1	0.02
ケリ					1								1	0.02
ユリカモメ										1			1	0.02
カッコウ									1				1	0.02
ツツドリ										1			1	0.02
ビンズイ											1		1	0.02
カヤクグリ	1												1	0.02
エゾムシクイ								1					1	0.02
コサメビタキ										1			1	0.02
ヒガラ	1												1	0.02
ミヤマホオジロ	1												1	0.02
個体数合計	570	644	476	429	339	473	433	323	317	666	510	277	5457	
種類数合計	42	44	42	36	33	30	24	29	34	37	40	31	78	

表16 月別時間密度 (高橋~平成記念橋 S1, S4) (1997年)

種名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年間平均	出現率 %	密度指数
スズメ	28.7	26.9	19.9	10.8	23.9	32.5	28.5	56.2	46.4	19.6	9.8	3.6	24.5	100.0	49.5
ムクドリ	2.0	4.2	2.2	5.0	12.3	21.2	51.9	1.3	1.1	31.6	28.3	1.1	13.5	100.0	36.7
ヒヨドリ	3.3	2.3	3.4	19.0	6.5	8.7	6.9	8.8	9.6	37.2	16.7	12.2	11.6	100.0	34.1
ドバト	16.0	13.0	9.0	5.3	16.1	7.2	10.8	22.2	22.5	8.2	10.4	1.8	11.5	100.0	33.9
ホオジロ	14.7	15.0	14.9	8.7	4.8	6.3	5.8	5.5	4.4	7.0	8.9	12.9	9.2	100.0	30.3
ツバメ				5.3	10.0	34.3	23.8	12.6	4.4	6.1			7.8	58.3	21.3
キジバト	6.2	4.5	4.0	7.4	5.2	6.3	10.4	5.0	5.5	5.9	6.3	5.4	6.0	100.0	24.5
アオジ	12.4	11.0	10.9	6.1							8.1	7.5	4.9	50.0	15.7
カルガモ	9.8	11.0	6.5	9.8	2.6	0.6	2.7		0.4	3.5	5.8		4.7	83.3	19.8
セグロセキレイ	2.3	5.1	1.9	1.6	2.9	1.8	1.9	0.8	6.6	3.8	8.1	5.4	3.6	100.0	19.0
カシラダカ	10.8	9.6	5.9	3.4							2.3	9.0	3.5	50.0	13.2
カワラヒワ	13.0	7.1	3.1	2.1	1.0	2.7	1.9	1.3	1.1		3.8	1.1	3.3	91.7	17.4
ハシボソガラス	2.0	7.1	4.4	1.1	3.2	3.6	2.3	0.8	1.5	2.3	1.4	3.2	2.8	100.0	16.7
コシアカツバメ								0.8	0.4	25.5			2.4	25.0	7.7
ハクセキレイ	2.6	3.1	5.0	1.3	0.6	0.3	0.4	0.4	0.4	2.6	6.1	2.9	2.2	100.0	14.8
ツグミ	11.1	4.2	6.8	2.6								1.1	2.2	41.7	9.6
ウグイス	5.9	3.1	3.4	2.1	1.0	0.3	0.4				4.3	4.7	2.2	75.0	12.8
マヒワ	9.8	8.5	6.5										2.2	25.0	7.4
イワツバメ		10.2	0.6	1.3	3.5	1.5	3.5	2.1			1.2		2.1	66.7	11.8

表16 月別時間密度(高橋～平成記念橋 S1, S4)(1997年)(続き1)

種名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年間平均	出現率%	密度指数	
コサギ	3.6	1.4	1.2					0.4	1.1	13.5		1.1	2.0	58.3	10.8	
エナガ	2.0	2.0	0.9	1.9		1.8		3.8		3.8		7.5	1.9	66.7	11.3	
シジュウカラ	5.2	4.0	6.8		0.3			0.4	0.4	0.3		1.4	1.6	66.7	10.3	
コガモ	1.6	3.4	5.6	5.0								0.6	1.5	41.7	7.9	
モズ	1.3	2.0	1.2			1.2		0.8	0.7	4.4	4.0	1.8	1.5	75.0	10.6	
カワウ	1.6	2.0	2.5	1.9	0.6	1.2	0.4		1.1	2.6	1.4	1.1	1.4	91.7	11.3	
マガモ	4.6	4.2	3.1									3.8	1.4	33.3	6.8	
アオサギ	1.3	0.3	2.2	1.9	1.6	0.9	3.5		1.1	1.2	1.2	0.7	1.3	91.7	10.9	
カイツブリ	1.6	2.3	1.2	0.3	1.0	0.6		1.3	0.7	1.2	1.4	1.8	1.1	91.7	10.0	
コジュケイ	0.3	1.4	2.2	1.9	1.6	0.3	0.8	0.4	0.7	1.2	0.3	0.4	1.0	100.0	10.0	
イソシギ	0.3	1.1	0.9	1.1	2.6				0.4			2.3	0.8	58.3	6.8	
シメ	2.0	1.4	1.2	1.3								1.4	1.4	50.0	6.3	
カワセミ	0.3	0.3	0.9	0.8		0.9	0.8	0.8	1.5	0.9	0.9	0.4	0.7	91.7	8.0	
ヒバリ			0.6	0.8	0.6	2.1	3.1		0.4	0.3	0.6		0.7	66.7	6.8	
メジロ	3.3	1.1	0.9	0.5	0.6							0.3	1.8	0.7	58.3	6.4
ハシブトガラス		0.8	2.2		1.0	0.9	1.5	0.4	0.4			0.9	0.7	66.7	6.8	
イカルチドリ	0.3	1.4	0.6		0.6			0.4	0.4	1.8	0.6		0.5	66.7	5.8	
キセキレイ	0.3	0.6	0.6					0.8		2.3	1.2	0.4	0.5	58.3	5.4	
ゴイサギ						0.9	3.8	1.7					0.5	25.0	3.5	
アマサギ						0.6		3.4	0.4	1.5			0.4	33.3	3.6	
シロハラ	2.0	1.4	0.3	0.5								0.3	0.4	41.7	4.1	
イカル					0.3							4.7	0.4	16.7	2.6	
ダイサギ	0.7	0.3		0.8	0.3				0.4	0.6			0.3	50.0	3.9	
コゲラ	0.3				0.3		0.8	0.4		0.6		1.4	0.3	50.0	3.9	
ジョウビタキ	0.7	1.1	0.9									0.9	0.4	0.3	41.7	3.5
ベニマシコ	0.3	0.6	1.6	0.3								0.3	0.3	0.3	41.7	3.5
トビ							0.4		0.7	0.3	0.3	1.1	0.2	41.7	2.9	
オオタカ	0.3	0.8			0.3				0.4	0.3		0.4	0.2	50.0	3.2	
タシギ		1.1	0.3	0.3								0.9	0.2	33.3	2.6	
ササゴイ						0.9		1.7					0.2	16.7	1.8	
ショウドウツバメ										2.0			0.2	8.3	1.3	
コチドリ				0.5		0.3	0.4		0.4				0.1	33.3	1.8	
キアシシギ					1.6								0.1	8.3	0.9	
オオヨシキリ						0.9		0.4	0.4				0.1	25.0	1.6	
キジ				0.3	0.6	0.3							0.1	25.0	1.6	
ヒメアマツバメ				0.3	1.0								0.1	16.7	1.3	
セッカ					0.3				0.4	0.3	0.3		0.1	33.3	1.8	
カワアイサ												0.9	0.1	8.3	0.9	
アカゲラ		0.3	0.6										0.1	16.7	1.3	
ノビタキ									0.4	0.6			0.1	16.7	1.3	
メボソムシクイ										0.9			0.1	8.3	0.9	
タヒバリ				0.3								0.6	0.1	16.7	1.3	
カケス			0.3							0.3			0.1	16.7	1.3	
ハイタカ		0.3										0.3	0.1	16.7	1.3	
オナガガモ	0.7												0.1	8.3	0.9	
ミサゴ		0.3											0.0	8.3	0.5	
ツツドリ										0.3			0.0	8.3	0.5	
ミヤマホオジロ	0.3												0.0	8.3	0.5	
ユリカモメ										0.3			0.0	8.3	0.5	
チュウサギ						0.3							0.0	8.3	0.5	
ノスリ			0.3										0.0	8.3	0.5	
エゾムシクイ								0.4					0.0	8.3	0.5	

表16 月別時間密度 (高橋~平成記念橋 S1, S4) (1997年) (続き 2)

種 名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年間 平均	出現率 %	密度 指数
ビンズイ											0.3		0.0	8.3	0.5
コサメビタキ										0.3			0.0	8.3	0.5
カッコウ									0.4				0.0	8.3	0.5
ヒガラ	0.3												0.0	8.3	0.5
カヤクグリ	0.3												0.0	8.3	0.5
ケリ					0.3								0.0	8.3	0.5
ホシハジロ		0.3											0.0	8.3	0.5
個体数合計/時	185.9	182.3	148.0	113.4	109.4	141.2	166.5	135.5	116.7	194.9	147.1	99.5	145.8		
種類数合計	42	44	42	36	33	30	24	29	34	37	40	31	78		

表17 鳥相内出現率 (高橋~平成記念橋 S1, S4) (1997年)

種 名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年間
スズメ	2.5	5.1	4.4	7.8	20.9	20.3	19.1	19.4	6.0	10.4	5.0	3.2	10.0
ヒヨドリ	4.4	3.0	4.0	12.7	6.0	8.4	7.4	14.8	13.7	10.4	12.0	9.7	8.4
ホオジロ	5.9	7.2	9.3	8.6	6.6	7.6	7.4	5.6	7.7	8.7	8.7	11.6	8.0
キジバト	7.4	6.4	4.9	7.3	7.7	5.9	10.6	8.3	9.4	8.7	5.4	7.1	7.2
アオジ	12.7	10.6	8.8	7.8								10.3	5.7
ツバメ				5.3	8.8	16.0	15.4	12.0	6.0	2.9			5.2
ムクドリ	1.5	1.7	1.8	3.7	9.3	11.8	13.8	2.8	2.6	4.6	2.1	1.3	4.8
セグロセキレイ	2.9	5.1	2.2	2.0	3.8	2.1	2.1	1.9	11.1	5.2	7.4	7.1	4.2
ドバト	1.5	2.1	2.7	3.7	4.9	3.8	3.7	3.7	9.4	3.5	2.1	0.6	3.2
ウグイス	6.4	4.7	4.9	3.3	1.6	0.4	0.5				5.4	7.7	3.2
ツグミ	11.8	6.0	8.4	4.1								1.9	3.0
ハクセキレイ	3.9	3.4	4.9	1.6	1.1	0.4	0.5	0.9	0.9	3.5	7.0	3.2	2.8
カワラヒワ	5.4	3.4	3.1	2.4	1.6	2.5	1.6	2.8	2.6		3.7	1.9	2.7
ハシボソガラス	1.5	3.4	2.7	1.2	3.8	2.1	3.2	0.9	1.7	3.5	1.2	4.5	2.5
モズ	2.0	3.0	1.8			1.7		1.9	1.7	6.9	5.8	3.2	2.3
カシラダカ	4.4	6.8	3.1	2.4							2.9	3.9	2.2
カワウ	2.0	2.1	2.2	1.6	1.1	1.7	0.5		2.6	3.5	1.2	0.6	1.6
アオサギ	1.5	0.4	1.8	2.4	2.2	1.3	1.1		2.6	2.3	1.7	1.3	1.6
カルガモ	0.5	0.9	1.8	4.9	2.7	0.8	2.1		0.9	1.2	0.8		1.5
カイツブリ	1.5	1.7	1.8	0.4	1.1	0.8		2.8	1.7	1.2	1.7	2.6	1.3
カワセミ	0.5	0.4	1.3	0.8		1.3	1.1	1.9	2.6	1.7	1.2	0.6	1.0
シジュウカラ	2.0	1.7	4.0		0.5			0.9	0.9	0.6		1.9	1.0
コジュケイ	0.5	0.4	2.2	2.0	1.6	0.4	1.1	0.9	0.9	0.6	0.4	0.6	1.0
シメ	2.5	1.7	1.8	1.6							1.2	1.9	1.0
イソシギ	0.5	1.3	1.3	1.2	2.7				0.9		1.7		0.9
ヒバリ			0.4	1.2	1.1	2.1	2.7		0.9	0.6	0.8		0.9
コサギ	2.0	0.9	1.3					0.9	2.6	1.7		1.9	0.8
イワツバメ		0.9	0.4	0.8	2.2	1.7	1.6	1.9			0.4		0.8
キセキレイ	0.5	0.9	0.9					1.9		4.0	1.2	0.6	0.8
エナガ	0.5	1.7	0.9	2.0		0.8		0.9		0.6		1.3	0.8
メジロ	2.9	1.3	0.9	0.4	1.1						0.4	1.3	0.7
ハシブトガラス		0.9	1.3		0.5	0.8	1.1	0.9	0.9		0.8		0.6
イカルチドリ	0.5	1.3	0.4		1.1			0.9	0.9	1.2	0.8		0.6
ジョウビタキ	1.0	1.7	1.3								1.2	0.6	0.6
コガモ	0.5	0.9	1.8	1.6							0.4		0.5
シロハラ	2.0	1.7	0.4	0.8							0.4		0.5
コゲラ	0.5				0.5		0.5	0.9		1.2		2.6	0.4

表17 鳥相内出現率（高橋～平成記念橋 S1, S4）（1997年）（続き）

種名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年間
ゴイサギ						0.8	1.6	3.7					0.4
ダイサギ	0.5	0.4		1.2	0.5				0.9	1.2			0.4
トビ							0.5		1.7	0.6	0.4	1.9	0.3
オオタカ	0.5	1.3			0.5				0.9	0.6		0.6	0.3
ベニマシコ	0.5	0.9	1.3	0.4							0.4		0.3
コシアカツバメ								0.9	0.9	2.9			0.3
ササゴイ						1.3		2.8					0.3
マガモ	0.5	0.4	0.4								1.2		0.3
コチドリ				0.8		0.4	0.5		0.9				0.2
オオヨシキリ						1.3		0.9	0.9				0.2
アマサギ						0.4		0.9	0.9	0.6			0.2
キジ				0.4	1.1	0.4							0.2
タシギ		0.4	0.4	0.4							0.4		0.2
セッカ					0.5				0.9	0.6	0.4		0.2
マヒワ	0.5	0.4	0.9										0.2
イカル					0.5							1.9	0.2
アカゲラ		0.4	0.9										0.1
ハイタカ		0.4									0.4		0.1
ヒメアマツバメ				0.4	0.5								0.1
ショウドウツバメ										1.2			0.1
タヒバリ				0.4							0.4		0.1
ノビタキ									0.9	0.6			0.1
メボソムシクイ										1.2			0.1
カケス			0.4							0.6			0.1
チュウサギ						0.4							0.0
オナガガモ	0.5												0.0
ホシハジロ		0.4											0.0
カワアイサ											0.4		0.0
ミサゴ		0.4											0.0
ノスリ			0.4										0.0
ケリ					0.5								0.0
キアシシギ					0.5								0.0
ユリカモメ										0.6			0.0
カッコウ									0.9				0.0
ツツドリ										0.6			0.0
ビンズイ											0.4		0.0
カヤクグリ	0.5												0.0
エゾムシクイ								0.9					0.0
コサメビタキ										0.6			0.0
ヒガラ	0.5												0.0
ミヤマホオジロ	0.5												0.0
種類数合計	42	44	42	36	33	30	24	29	34	37	40	31	78

表18 出現個体数（久澄橋～高橋 S2, S3）（1997年）（続き）

種名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	優占度 %
オオヨシキリ							1						1	0.0
マヒワ			1										1	0.0
ベニマシコ											1		1	0.0
個体数合計	288	319	361	264	227	390	289	210	136	126	296	355	3261	
種類数合計	26	29	29	25	21	19	20	19	18	22	30	28	55	

表19 月別時間密度（久澄橋～高橋 S2, S3）（1997年）

種名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年間 平均	出現率 %	密度 指数
ドバト	24.8	22.2	23.9	27.3	47.5	41.8	23.9	74.2	23.5	14.3	44.7	22.8	32.3	100.0	56.8
スズメ	103.2	16.6	10.3	9.1	9.9	38.2	38.4	31.6	54.8	4.3	5.3	46.2	28.6	100.0	53.5
ムクドリ	2.4	5.2	5.2	24.8	23.1	87.1	44.9	6.3	1.7	0.7	2.1	10.8	19.0	100.0	43.6
カシラダカ	9.6	39.3	50.3	3.6							2.6	18.0	11.1	50.0	23.6
ホオジロ	24.8	10.9	24.5	5.5	6.6	4.7	5.8	4.7	4.3	5.7	9.5	6.6	9.4	100.0	30.7
ヒヨドリ	8.0	1.0	1.9	30.9	3.3	9.4	3.5	10.3	0.9	7.1	15.3	8.4	8.6	100.0	29.3
カワラヒワ	4.0	10.9	23.9	10.9	9.9	0.6	7.6	5.5			6.8		7.0	75.0	22.9
ツバメ				4.8	17.8	23.5	20.4	10.3	1.7				6.7	50.0	18.3
カワウ	2.4	3.1	1.9		4.0	1.2		1.6	1.7	0.7	5.3	48.0	6.1	83.3	22.5
キジバト	4.0	2.1	4.5	2.4	8.6	5.9	1.7	6.3	4.3	8.6	10.0	7.2	5.5	100.0	23.5
セグロセキレイ	1.6	3.1	1.9	2.4	2.0	1.8	5.8	2.4	9.6	8.6	2.1	3.6	3.6	100.0	19.0
カルガモ		7.8	16.8	4.2	2.0	3.5	0.6					3.0	3.4	58.3	14.1
アオジ	6.4	7.8	6.5	2.4							6.3	7.8	3.3	50.0	12.8
ツグミ	8.8	7.2	16.1	3.6							0.5	2.4	3.3	50.0	12.8
ヒバリ	1.6	3.1	3.2	1.2	2.6	2.9	4.7	0.8		4.3	4.2		2.5	83.3	14.4
ハクセキレイ	7.2	3.6	3.9	0.6	0.7			0.8	1.7	2.1	5.8	1.8	2.4	83.3	14.1
モズ	2.4	1.0	2.6	1.2	2.0		2.3			6.4	6.3	1.2	2.2	75.0	12.8
コガモ		4.7	15.5										1.8	16.3	5.4
カイツブリ	2.4	1.6	2.6	2.4	0.7		1.7			0.7	3.7	3.0	1.7	75.0	11.3
コシアカツバメ						1.8	1.7	2.4	3.5	12.9			1.7	41.7	8.4
イワツバメ				10.9	4.6	1.8		0.8					1.6	33.3	7.3
マガモ			5.2			1.2					6.3	3.6	1.5	33.3	7.1
ウグイス	0.8	2.1	3.2								4.2	4.8	1.4	41.7	7.6
ハシボソガラス	1.6	1.0	1.3	1.2	1.3			0.8	0.9	1.4	2.6		1.0	75.0	8.7
コジュケイ						1.2			1.7	1.4	2.6	3.6	0.9	41.7	6.1
キセキレイ	0.8	0.5						1.6	1.7	1.4	2.6	0.6	0.7	58.3	6.4
メジロ	4.8							3.2			1.1	0.6	0.7	33.3	4.8
コサギ		0.5	0.6	4.8						0.7		0.6	0.6	41.7	5.0
ハシブトガラス	1.6	0.5			0.7		1.7					3.0	0.6	41.7	5.0
カワセミ			0.6	1.8					1.7	1.4	1.1	0.6	0.6	50.0	5.5
シジュウカラ	1.6	1.6	2.6	0.6			0.6						0.6	41.7	5.0
イカルチドリ	2.4	0.5										1.8	0.4	25.0	3.2
シロハラ	0.8	3.1											0.4	16.7	2.6
イカル										2.9	0.5	1.2	0.4	25.0	3.2
シメ		3.1	0.6										0.4	16.7	2.6
ササゴイ						1.8	1.2	0.8					0.3	25.0	2.7
アオサギ		0.5	0.6		1.3						0.5	0.6	0.3	41.7	3.5
イソシギ				1.2					2.6				0.3	16.7	2.2
バン			1.3								1.1		0.2	16.7	1.8
コゲラ					0.7			1.6	0.9				0.2	25.0	2.2
ジョウビタキ	1.6	0.5									0.5		0.2	25.0	2.2
セッカ						0.6	0.6		0.9		0.5		0.2	33.3	2.6
ノビタキ										2.1			0.2	8.3	1.3

表19 月別時間密度 (久澄橋～高橋 S2, S3) (1997年) (続き)

種名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年間平均	出現率%	密度指数
ダイサギ										0.7		0.6	0.1	16.7	1.3
コチドリ				0.6			0.6						0.1	16.7	1.3
タゲリ											1.1		0.1	8.3	0.9
タヒバリ	0.8											0.6	0.1	16.7	1.3
ヒガラ				1.2									0.1	8.3	0.9
カケス										1.4			0.1	8.3	0.9
ミコアイサ						0.6							0.1	8.3	0.9
キアシシギ					0.7								0.1	8.3	0.9
アカゲラ			0.6										0.1	8.3	0.9
オオヨシキリ							0.6						0.1	8.3	0.9
マヒワ			0.6										0.1	8.3	0.9
ベニマシコ											0.5		0.1	8.3	0.9
個体数合計/時	230.4	165.0	232.9	160.0	149.7	229.4	168.3	165.8	118.3	90.0	155.8	213.0	174.4		
種類数合計	26	29	29	25	21	19	20	19	18	22	30	28	55		

表20 鳥相内出現率 (久澄橋～高橋 S2, S3) (1997年)

種名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均
スズメ	6.4	4.2	7.5	5.9	9.6	18.6	18.3	22.7	16.7	4.4	4.5	4.0	10.2
ムクドリ	3.8	4.2	2.8	10.8	13.5	21.7	19.2	4.1	3.7	1.5	2.2	5.1	8.4
ホオジロ	10.3	9.2	10.4	5.9	9.6	4.7	7.5	5.2	7.4	8.8	10.4	7.1	8.0
ドバト	1.3	5.0	4.7	8.8	6.7	6.2	7.5	20.6	13.0	8.8	6.0	6.1	7.6
ヒヨドリ	7.7	0.8	2.8	14.7	2.9	9.3	5.0	9.3	1.9	10.3	10.4	9.1	7.1
キジバト	6.4	3.3	5.7	2.9	8.7	7.0	2.5	7.2	9.3	13.2	10.4	8.1	6.8
ツバメ				4.9	13.5	14.7	11.7	9.3	3.7				5.2
セグロセキレイ	1.3	4.2	2.8	2.9	1.9	1.6	4.2	2.1	16.7	11.8	3.0	4.0	4.0
カワラヒワ	2.6	3.3	4.7	8.8	10.6	0.8	4.2	4.1			5.2		4.0
アオジ	5.1	10.0	7.5	3.9							4.5	10.1	3.6
ツグミ	7.7	10.8	11.3	3.9							0.7	2.0	3.1
モズ	3.8	1.7	2.8	2.0	2.9		3.3			11.8	7.5	2.0	3.1
ハクセキレイ	9.0	5.8	3.8	1.0	1.0			1.0	3.7	2.9	6.0	3.0	3.0
カシラダカ	9.0	7.5	5.7	2.9							1.5	6.1	2.7
ヒバリ	2.6	1.7	1.9	2.0	2.9	3.1	5.8	1.0		4.4	3.7		2.6
カワウ	2.6	3.3	2.8		4.8	0.8		2.1	3.7	1.5	3.0	5.1	2.4
カイツブリ	1.3	2.5	2.8	2.0	1.0		1.7			1.5	3.0	4.0	1.7
ウグイス	1.3	3.3	3.8								3.7	6.1	1.7
ハシボソガラス	1.3	1.7	1.9	2.0	1.9			1.0	1.9	2.9	2.2		1.3
カルガモ		0.8	0.9	2.9	2.9	3.1	0.8					1.0	1.2
コシアカツバメ						1.6	2.5	3.1	5.6	2.9			1.1
キセキレイ	1.3	0.8						1.0	1.9	2.9	2.2	1.0	0.8
カワセミ			0.9	2.9					1.9	1.5	1.5	1.0	0.7
シジュウカラ	2.6	1.7	2.8	1.0			0.8						0.7
コジュケイ						1.6			1.9	1.5	0.7	3.0	0.7
ハシブトガラス	2.6	0.8			1.0		0.8					3.0	0.7
イワツバメ				2.9	1.0	1.6		1.0					0.6
メジロ	3.8							2.1			0.7	1.0	0.6
シメ		5.0	0.9										0.6
アオサギ		0.8	0.9		1.9						0.7	1.0	0.5
シロハラ	1.3	4.2											0.5
ササゴイ						1.6	1.7	1.0					0.4

表20 鳥相内出現率（久澄橋～高橋 S2, S3）（1997年）（続き）

種名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均
コサギ		0.8	0.9	1.0						1.5		1.0	0.4
マガモ			0.9			0.8					0.7	1.0	0.3
イカルチドリ	1.3	0.8										2.0	0.3
イソシギ				2.0					3.7				0.3
コゲラ					1.0			2.1	1.9				0.3
ジョウビタキ	2.6	0.8									0.7		0.3
セッカ						0.8	0.8		1.9		0.7		0.3
コガモ		0.8	1.9										0.2
バン			1.9								0.7		0.2
イカル										1.5	0.7	1.0	0.2
ダイサギ										1.5		1.0	0.2
コチドリ				1.0			0.8						0.2
タゲリ											1.5		0.2
タヒバリ	1.3											1.0	0.2
ミコアイサ						0.8							0.1
キアシシギ					1.0								0.1
アカゲラ			0.9										0.1
ノビタキ										1.5			0.1
オオヨシキリ							0.8						0.1
ヒガラ				1.0									0.1
マヒワ			0.9										0.1
ベニマシコ											0.7		0.1
カケス										1.5			0.1
種類数合計	26	29	29	25	21	19	20	19	18	22	30	28	55

6) 左岸・久澄橋～鶺の首橋及び右岸・鶺の首橋～久澄橋 K1, K2 (表21～23)

矢作川は鶺の首橋より約2.6 km 下流の明治用水頭首工（河口より34.6 km 地点）によりせき止められ、久澄橋までの間、流れの緩やかなダム湖を形成している。左岸側には加茂川、幅守川、新川が流入しており、竜宮橋の上流約500 m より川幅が狭くなり、鶺ノ首橋付近で最も狭く、川が蛇行している。左岸側高水敷の大部分は芝生の公園で一部運動グラウンドに整備されており、右岸側では久澄橋のすぐ南側に小規模の矢作川緑地モデルパークがある。久澄橋から新川との合流部付近までの河畔には竹林が生育しており、釣り人が利用する踏み跡道の他は人の近づきたいダム湖となっており、カルガモ、マガモ、コガモ、オシドリなどのカモ類が多数観察された。また、加茂川合流部やや下流の右岸側の岸辺近くの竹林ではカワウの40羽から100羽位の集団罫が形成されているのが確認された。カワウの有害鳥獣駆除の際には罫付近での発砲が繰り返され、その際には罫するカワウの個体数が激減した。カワウの有害鳥獣駆除は3月から5月に実施され、毎年矢作川流域では70羽前後が駆除されている（愛知県豊田事務所資料より）。新川との合流部以南では高水敷の幅は狭くオギ、ススキ、クズ、チガヤなどの草地が続いている。鶺の首橋付近にはコナラなどの落葉樹の林があり、キビタキ、ヤマガラなどの山地棲の鳥が確認された。兩岸の堤内地は水田や畑が多く、それらの間に集落が散在している。

カルガモ、カワウ、スズメ、ヒヨドリ、ムクドリ、ドバトなどが優占し、密度指数ではカルガモ、カワウ、ヒヨドリ、スズメ、ムクドリ、ドバト、ホオジロ、キジバトなどの順で、

表21 出現個体数 (鵜の首橋~久澄橋 K1, K2)

種名	96年	97年												合計	優占度 %
	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
カルガモ	47	75	84	35	20	10	4		11	14	17	30	59	406	9.7
カワウ	24	33	22	29	3	10	3		1	1	3	8	237	374	8.9
スズメ	8	47	44	11	21	46	35	38	7	16		12		285	6.8
ヒヨドリ	25	11	2	11	34	18	21	18	17	26	19	48	26	276	6.6
カシラダカ	59	57	87	28								5	19	255	6.1
ムクドリ	1	5	7	3	2	13	53	45	56	9	2	48		244	5.8
ドバト	4	14	11		15	17	20	7	20	61	6	12	18	205	4.9
ホオジロ	20	8	9	28	19	9	8	15	13	8	22	28	16	203	4.8
コガモ	37	48	79	22	3					2			6	197	4.7
ツバメ				1	17	38	27	44	8	21	26			182	4.3
キジバト	14	11	8	10	19	23	14	17	13	13	8	15	10	175	4.2
マガモ		13	58	12		1	4			1		26	58	173	4.1
アオジ	11	19	13	19	9	4						14	7	96	2.3
カイツブリ	4	7	14	9	5	2	12	5	3	6	7	8	3	85	2.0
ハシボソガラス	4	8	5	8		4	12	5	1	1	3	17	17	85	2.0
ツグミ	10	25	12	7	15								3	72	1.7
カワラヒワ	5	15	6	6	1	3	6	6	3		1	16		68	1.6
モズ	8	9	3	3	1	4		2	2	3	12	15	4	66	1.6
イカル									4			34	23	61	1.5
シジュウカラ		8	9	17				2		1		2	2	41	1.0
ゴイサギ	1	1			4	5	7	6	11	3	2			40	1.0
オシドリ		3	26	2	2			1		1			5	40	1.0
アオサギ	2	3	2		1	2		1	6	3	7	5	7	39	0.9
ハシブトガラス		1	2	2	5	4	11	3	2	1	2		6	39	0.9
コシアカツバメ							4	3	7	21				35	0.8
ハクセキレイ	9	2	4	5						1	2	9	3	35	0.8
エナガ	14						15						6	35	0.8
セグロセキレイ	4	3	3	1	1		1	2		2	2	11	1	31	0.7
ウグイス	2	5	2	5		1	1	1			1	5	6	29	0.7
メジロ	3	9		2		1		4		2		4		25	0.6
バン	4	5	2		2	4				1		3	1	22	0.5
キジ				1	3	2	3	5			1		6	21	0.5
セッカ					1	3	8	5	3			1		21	0.5
シメ		2	1									5	12	20	0.5
コジュケイ		5	2			4		2		3				16	0.4
ヒバリ				1	3	5	3		1	1	1	1		16	0.4
カワセミ		1	1	3	1	2			1	1	3	2		15	0.4
マヒワ			13	2										15	0.4
オカヨシガモ	2	8	1	2										13	0.3
ノビタキ											10	2		12	0.3
ケリ		1				7				3				11	0.3
コゲラ		2				1	3	5						11	0.3
イソシギ				1	1				1	1	6			10	0.2
ジョウビタキ		3		3								4		10	0.2
キセキレイ	2	1				1				2		3		9	0.2
シロハラ	2	2	1	1	1								1	8	0.2
ササゴイ								5	2					7	0.2
コアジサシ						6	1							7	0.2
アマサギ								6						6	0.1
コサギ			2						1		2	1		6	0.1
オオタカ	1		1				1				1		2	6	0.1
オオヨシキリ						1	1		1	2				5	0.1

表21 出現個体数（鵜の首橋～久澄橋 K1, K2）（続き）

種名	96年	97年												合計	優占度 %
	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
ビンズイ												4		4	0.1
ホシハジロ					3									3	0.1
トビ				1					1			1		3	0.1
ウソ		3												3	0.1
ヒドリガモ												2		2	0.0
オナガガモ		2												2	0.0
ミコアイサ					1	1								2	0.0
ノスリ		2												2	0.0
クサシギ											2			2	0.0
アカゲラ		1		1										2	0.0
イワツバメ							2							2	0.0
アカハラ		1			1									2	0.0
コムクドリ					2									2	0.0
カケス				1								1		2	0.0
ハイタカ													1	1	0.0
コチドリ											1			1	0.0
ユリカモメ					1									1	0.0
ヤマセミ			1											1	0.0
トラツグミ		1												1	0.0
キビタキ						1								1	0.0
ヤマガラ										1				1	0.0
ベニマシコ				1										1	0.0
個体数合計	327	480	537	294	217	253	280	253	196	232	169	402	565	4205	
種類数合計	28	42	34	36	32	33	27	26	26	32	27	35	29	74	

表22 月別時間密度（鵜の首橋～久澄橋 K1, K2）

種名	96年	97年												年間 平均	出現率 %	密度 指数
	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月			
カルガモ	19.2	24.6	19.4	10.6	6.6	2.9	1.1		3.5	5.2	4.9	8.3	20.6	9.7	92.3	29.9
カワウ	9.8	10.8	5.1	8.7	1.0	2.9	0.9		0.3	0.4	0.9	2.2	82.7	8.9	92.3	28.7
スズメ	3.3	15.4	10.2	3.3	6.9	13.5	10.0	12.6	2.2	5.9		3.3		6.8	84.6	24.0
ヒヨドリ	10.2	3.6	0.5	3.3	11.2	5.3	6.0	6.0	5.4	9.6	5.5	13.3	9.1	6.6	100.0	25.7
カシラダカ	24.1	18.7	20.1	8.4								1.4	6.6	6.1	46.2	16.8
ムクドリ	0.4	1.6	1.6	0.9	0.7	3.8	15.1	14.9	17.8	3.3	0.6	13.3		5.8	92.3	23.2
ドバト	1.6	4.6	2.5		4.9	5.0	5.7	2.3	6.3	22.5	1.7	3.3	6.3	4.9	92.3	21.3
ホオジロ	8.2	2.6	2.1	8.4	6.3	2.6	2.3	5.0	4.1	2.9	6.4	7.8	5.6	4.8	100.0	22.0
コガモ	15.1	15.7	18.2	6.6	1.0					0.7			2.1	4.7	53.8	15.9
ツバメ				0.3	5.6	11.1	7.7	14.6	2.5	7.7	7.5			4.3	61.5	16.4
キジバト	5.7	3.6	1.8	3.0	6.3	6.7	4.0	5.6	4.1	4.8	2.3	4.2	3.5	4.2	100.0	20.4
マガモ		4.3	13.4	3.6		0.3	1.1			0.4		7.2	20.2	4.1	61.5	15.9
アオジ	4.5	6.2	3.0	5.7	3.0	1.2						3.9	2.4	2.3	61.5	11.9
カイツブリ	1.6	2.3	3.2	2.7	1.6	0.6	3.4	1.7	1.0	2.2	2.0	2.2	1.0	2.0	100.0	14.2
ハシボソガラス	1.6	2.6	1.2	2.4		1.2	3.4	1.7	0.3	0.4	0.9	4.7	5.9	2.0	92.3	13.7
ツグミ	4.1	8.2	2.8	2.1	4.9								1.0	1.7	46.2	8.9
カワラヒワ	2.0	4.9	1.4	1.8	0.3	0.9	1.7	2.0	1.0		0.3	4.4		1.6	84.6	11.7
モズ	3.3	3.0	0.7	0.9	0.3	1.2		0.7	0.6	1.1	3.5	4.2	1.4	1.6	92.3	12.1
イカル									1.3			9.4	8.0	1.5	23.1	5.8
シジュウカラ		2.6	2.1	5.1				0.7		0.4		0.6	0.7	1.0	53.8	7.3
ゴイサギ	0.4	0.3			1.3	1.5	2.0	2.0	3.5	1.1	0.6			1.0	69.2	8.1
オシドリ		1.0	6.0	0.6	0.7			0.3		0.4			1.7	1.0	53.8	7.2
アオサギ	0.8	1.0	0.5		0.3	0.6		0.3	1.9	1.1	2.0	1.4	2.4	0.9	84.6	8.9
ハシブトガラス		0.3	0.5	0.6	1.6	1.2	3.1	1.0	0.6	0.4	0.6		2.1	0.9	84.6	8.9
コシアカツバメ							1.1	1.0	2.2	7.7				0.8	30.8	5.1

表22 月別時間密度 (鵜の首橋~久澄橋 K1, K2) (続き)

種名	96年	97年												年間平均	出現率 %	密度指数
	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月			
ハクセキレイ	3.7	0.7	0.9	1.5						0.4	0.6	2.5	1.0	0.8	61.5	7.2
エナガ	5.7						4.3						2.1	0.8	23.1	4.4
セグロセキレイ	1.6	1.0	0.7	0.3	0.3		0.3	0.7		0.7	0.6	3.1	0.3	0.7	84.6	7.9
ウグイス	0.8	1.6	0.5	1.5		0.3	0.3	0.3			0.3	1.4	2.1	0.7	76.9	7.3
メジロ	1.2	3.0		0.6		0.3		1.3		0.7		1.1		0.6	53.8	5.7
バン	1.6	1.6	0.5		0.7	1.2				0.4		0.8	0.3	0.5	61.5	5.7
キジ				0.3	1.0	0.6	0.9	1.7			0.3		2.1	0.5	53.8	5.2
セッカ					0.3	0.9	2.3	1.7	1.0				0.3	0.5	46.2	4.8
シメ		0.7	0.2									1.4	4.2	0.5	30.8	3.8
コジュケイ		1.6	0.5			1.2		0.7		1.1				0.4	38.5	3.8
ヒバリ				0.3	1.0	1.5	0.9		0.3	0.4	0.3	0.3		0.4	61.5	4.9
カワセミ		0.3	0.2	0.9	0.3	0.6			0.3	0.4	0.9	0.6		0.4	69.2	5.0
マヒワ			3.0	0.6										0.4	15.4	2.4
オカヨシガモ	0.8	2.6	0.2	0.6										0.3	30.8	3.1
ノビタキ											2.9	0.6		0.3	15.4	2.1
ケリ		0.3				2.0				1.1				0.3	23.1	2.5
コゲラ		0.7				0.3	0.9	1.7						0.3	30.8	2.9
イソシギ				0.3	0.3				0.3	0.4	1.7			0.2	38.5	3.0
ジョウビタキ		1.0		0.9								1.1		0.2	23.1	2.4
キセキレイ	0.8	0.3				0.3				0.7			0.8	0.2	38.5	2.9
シロハラ	0.8	0.7	0.2	0.3	0.3								0.3	0.2	46.2	3.0
ササゴイ								1.7	0.6					0.2	15.4	1.6
コアジサシ						1.8	0.3							0.2	15.4	1.6
アマサギ								2.0						0.1	7.7	1.1
コサギ			0.5						0.3		0.6	0.3		0.1	30.8	2.1
オオタカ	0.4		0.2				0.3				0.3		0.7	0.1	38.5	2.4
オオヨシキリ						0.3	0.3		0.3	0.7				0.1	30.8	1.9
ビンズイ												1.1		0.1	7.7	0.9
ホシハジロ					1.0									0.1	7.7	0.7
トビ				0.3					0.3			0.3		0.1	23.1	1.3
ウソ		1.0												0.1	7.7	0.7
ヒドリガモ												0.6		0.0	7.7	0.6
オナガガモ		0.7												0.0	7.7	0.6
ミコアイサ					0.3	0.3								0.0	15.4	0.9
ノスリ		0.7												0.0	7.7	0.6
クサシギ											0.6			0.0	7.7	0.6
アカゲラ		0.3		0.3										0.0	15.4	0.9
イワツバメ							0.6							0.0	7.7	0.6
アカハラ		0.3			0.3									0.0	15.4	0.9
コムクドリ					0.7									0.0	7.7	0.6
カケス				0.3								0.3		0.0	15.4	0.9
ハイタカ												0.3		0.0	7.7	0.4
コチドリ											0.3			0.0	7.7	0.4
ユリカモメ					0.3									0.0	7.7	0.4
ヤマセミ			0.2											0.0	7.7	0.4
トラツグミ		0.3												0.0	7.7	0.4
キビタキ						0.3								0.0	7.7	0.4
ヤマガラ										0.4				0.0	7.7	0.4
ベニマシコ				0.3										0.0	7.7	0.4
個体数合計/時	133.5	157.4	123.9	88.6	71.5	74.0	80.0	83.9	62.2	85.4	49.0	111.7	197.1	100.4		
種類数合計	28	42	34	36	32	33	27	26	26	32	27	35	29	74		

表23 鳥相内出現率(鵜の首橋〜久澄橋 K1, K2)

種名	96年	97年												年間
	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
ヒヨドリ	15.7	5.4	2.0	5.7	9.5	8.8	10.2	11.4	12.5	17.3	12.9	15.3	11.3	10.5
キジバト	7.4	4.2	5.9	6.4	8.6	9.9	9.3	8.7	9.1	9.2	8.2	6.8	7.2	7.7
ホオジロ	5.8	2.4	5.9	8.6	8.6	5.0	5.6	8.7	10.2	6.1	11.8	9.5	7.2	7.1
スズメ	1.7	3.0	1.0	3.6	8.6	17.7	10.2	14.1	5.7	5.1		2.1		6.1
ツバメ				0.7	7.6	11.6	8.3	16.8	8.0	6.1	5.9			5.0
アオジ	5.8	7.7	7.8	7.9	5.7	1.7						6.3	4.1	3.9
カルガモ	3.3	5.4	3.9	5.7	8.6	3.3	1.9		3.4	5.1	5.9	1.6	5.2	3.9
モズ	6.6	4.8	2.9	2.1	1.0	2.2		1.3	2.3	3.1	11.8	7.9	4.1	3.9
カワウ	4.1	3.6	8.8	9.3	2.9	3.3	2.8		1.1	1.0	2.4	3.2	7.2	3.8
ツグミ	6.6	12.5	7.8	5.0	4.8								2.1	3.1
ムクドリ	0.8	1.8	2.9	2.1	1.9	4.4	4.6	6.0	6.8	3.1	1.2	2.6		3.0
カイツブリ	2.5	1.2	2.9	3.6	2.9	1.1	4.6	2.7	3.4	5.1	4.7	3.2	2.1	2.9
ハシボソガラス	1.7	3.6	2.0	2.9		2.2	3.7	2.0	1.1	1.0	2.4	4.7	5.2	2.6
カシラダカ	5.8	6.0	6.9	5.7								1.6	5.2	2.5
ドバト	1.7	2.4	2.9		1.9	3.3	2.8	1.3	5.7	5.1	1.2	2.1	2.1	2.4
カワラヒワ	3.3	1.8	1.0	2.1	1.0	1.7	4.6	2.0	3.4		1.2	3.2		2.0
ウグイス	1.7	3.0	2.0	3.6		0.6	0.9	0.7			1.2	2.6	5.2	1.7
コガモ	5.0	4.2	3.9	2.9	1.9					1.0			3.1	1.7
ハクセキレイ	5.8	1.2	3.9	2.9						1.0	2.4	2.6	2.1	1.7
セグロセキレイ	3.3	1.8	2.9	0.7	1.0		0.9	1.3		1.0	2.4	3.7	1.0	1.6
アオサギ	1.7	1.2	1.0		1.0	1.1		0.7	3.4	3.1	3.5	2.1	2.1	1.5
ゴイサギ	0.8	0.6			1.9	2.2	1.9	3.4	5.7	1.0	2.4			1.4
ハシブトガラス		0.6	1.0	1.4	2.9	1.1	3.7	1.3	2.3	1.0	2.4		2.1	1.3
セッカ					1.0	1.7	7.4	2.7	3.4			0.5		1.2
シジュウカラ		2.4	4.9	3.6				0.7		1.0		0.5	1.0	1.1
バン	1.7	1.8	2.0		1.9	1.7				1.0		1.6	1.0	1.0
メジロ	1.7	3.6		0.7		0.6		2.0		2.0		1.1		1.0
マガモ		0.6	2.9	1.4		0.6	1.9			1.0		1.1	4.1	1.0
キジ				0.7	2.9	1.1	2.8	2.0			1.2		1.0	0.9
カワセミ		0.6	1.0	1.4	1.0	1.1			1.1	1.0	3.5	1.1		0.9
ヒバリ				0.7	2.9	2.2	1.9		1.1	1.0	1.2	0.5		0.9
コシアカツバメ							2.8	1.3	2.3	6.1				0.8
コジュケイ		1.2	1.0			1.7		1.3		3.1				0.7
シメ		1.2	1.0									1.6	5.2	0.7
オシドリ		0.6	2.0	0.7	1.9			0.7		1.0			1.0	0.6
ケリ		0.6				3.9				1.0				0.6
キセキレイ	1.7	0.6				0.6				2.0		1.6		0.6
ジョウビタキ		1.8		2.1								1.6		0.6
イカル									1.1			2.6	2.1	0.5
コゲラ		0.6				0.6	1.9	2.0						0.4
シロハラ	1.7	0.6	1.0	0.7	1.0								1.0	0.4
ササゴイ								2.7	2.3					0.4
オカヨシガモ	0.8	1.8	1.0	0.7										0.4
オオタカ	0.8		1.0				0.9				1.2		2.1	0.4
イソシギ				0.7	1.0				1.1	1.0	2.4			0.4
コサギ			1.0						1.1		2.4	0.5		0.3
オオヨシキリ						0.6	0.9		1.1	2.0				0.3
エナガ	0.8						1.9						2.1	0.3
コアジサシ						1.7	0.9							0.2
ビンズイ												2.1		0.2
アマサギ								2.0						0.2
トビ				0.7					1.1			0.5		0.2

表23 鳥相内出現率（鶉の首橋～久澄橋 K1, K2）（続き）

種名	96年	97年												年間
	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
ノビタキ											2.4	0.5		0.2
ヒドリガモ												1.1		0.1
ミコアイサ					1.0	0.6								0.1
ノスリ		1.2												0.1
アカゲラ		0.6		0.7										0.1
アカハラ		0.6			1.0									0.1
マヒワ			1.0	0.7										0.1
カケス				0.7								0.5		0.1
オナガガモ		0.6												0.1
ホシハジロ					1.0									0.1
ハイタカ													1.0	0.1
コチドリ											1.2			0.1
クサシギ											1.2			0.1
ユリカモメ					1.0									0.1
ヤマセミ			1.0											0.1
イワツバメ							0.9							0.1
トラツグミ		0.6												0.1
キビタキ						0.6								0.1
ヤマガラ										1.0				0.1
ベニマシコ				0.7										0.1
ウソ		0.6												0.1
コムクドリ					1.0									0.1
種類数合計	28	42	34	36	32	33	27	26	26	32	27	35	29	74

鳥相内出現率ではヒヨドリ、キジバト、ホオジロ、スズメ、ツバメ、カルガモ、カワウなどの順であった。

1997年の年間合計出現種数が74種で、種類数の最も多い月は1月の42種、少なかったのは7、8月の26種であった。年間平均時間密度は98.3羽で多い月は12月の197.1羽、少ない月は10月の49.0羽であった。

以上のように全体の調査結果は昨年と比較してセンサスで出現した種類が2種少く、個体数では、北部地域全体で約35%の減少、中部地域全体で約10%の増加が見られる。北部と中部地域を総合した個体数は約12%の減少となり、先述の標識調査結果では平均して57%の減少が見られることから、本年は昨年と比べ種類数の変化は少なかったが、個体数密度が低かった年と考えられる。

以上の鳥類相の概要は、主に夏場のアユ釣りなどによる釣り人との関係や、狩猟期間（11月15日～翌年2月15日）や有害鳥獣駆除（カワウ、カルガモなど）による狩猟圧などの人為的な影響を常に受けており、それらの点を考慮しなければならない。

3. 環境別の出現状況

1997年を総合した鶉の首橋から越戸ダム堰堤までの環境別の出現個体数で見ると、総計98種17172羽が出現した（表24）。種類数・個体数が多かったのは上空で61種4159羽、次いで林縁環境の54種3453羽、草地の47種3048羽、水域の49種2815羽、緑苑の38種2614羽、裸地、耕地、街家、その他については6～23種で35～914羽であった。これは、裸地、耕地、

表24 環境別出現個体数（鵜の首橋～越戸ダム堰堤）（1997年）

種名	水域	林縁	草地	緑苑	裸地	耕地	街家	他	上空	合計
スズメ	2	232	670	655	20	26	14	119	223	1961
ヒヨドリ	1	764	57	162	2	10	2	2	313	1313
ムクドリ	2	56	77	512	2			19	614	1282
ドバト	12		13	186				591	446	1248
ホオジロ	5	167	655	130		7		25	15	1004
カルガモ	849			1			6		88	944
ツバメ	84	42	49	178		1	7	42	422	825
カシラダカ	5	90	398	143	2	1		4	80	723
キジバト	8	283	71	52	8	10	4	6	215	657
カワウ	61	262							328	651
アオジ		171	282	3		4			5	465
セグロセキレイ	281	2	2	61	8			8	51	413
カワラヒワ	6	46	81	52	2	2			184	373
マガモ	318									318
シジュウカラ		154	133	24	1				5	317
エナガ		198	41	72						311
ハシボソガラス	8	69	18	29	1	2	2	42	134	305
イカル		113	1	1					162	277
ツグミ	6	62	96	73	7	3		6	12	265
コガモ	248	2								250
カイツブリ	246								1	247
モズ	1	104	74	28		7		2	10	226
ウグイス		103	91	2						196
ハクセキレイ	77	1	4	55	3			3	45	188
コシアカツバメ	3		5	80					79	167
キンクロハジロ	154									154
アオサギ	48	30	2		2			1	61	144
シメ		63	11	23					46	143
メジロ		104	13	1					17	135
ハシブトガラス	1	28		3				11	91	134
イワツバメ	4		2	5				24	87	122
コジュケイ		86	19	4						109
コサギ	24	10	1						73	108
マヒワ		21	2						75	98
ヒバリ			8	51				1	29	89
カワセミ	55	2	2		1				19	79
キセキレイ	35			2				1	30	68
コゲラ		45	5	10					6	66
イソシギ	58							1	5	64
ゴイサギ	8	25							24	57
オシドリ	39								17	56
シロハラ	1	32	12							45
ホシハジロ	35								3	38
ベニマシコ		1	35							36
ジョウビタキ	1	3	22	7		1		1		35
キジ		9	22	1				2		34
バン	32									32
ノビタキ			29							29
セッカ			16	1				1	11	29
イカルチドリ	23							2	3	28

表24 環境別出現個体数 (鶴の首橋~越戸ダム堰堤) (1997年) (続き)

種名	水域	林縁	草地	緑苑	裸地	耕地	街家	他	上空	合計
ササゴイ	16	1							7	24
アマサギ									22	22
トビ		2	1						19	22
オオタカ		8		1					10	19
ダイサギ	10	2							6	18
カケス		15							3	18
オオヨシキリ	1	1	12						1	15
ケリ									13	13
ヤマセミ	2	7							4	13
アカゲラ		10	3							13
オカヨシガモ	11									11
キアシシギ	9									9
タシギ	8								1	9
コチドリ	1				1				6	8
ヤマガラ		7	1							8
コアジサシ	3								4	7
ショウドウツバメ									7	7
ハイタカ		1		1					3	5
ビンズイ									5	5
タヒバリ									5	5
アカハラ		2	1	2						5
オナガガモ	4									4
ヒメアマツバメ									4	4
ヒガラ		3		1						4
ミコアイサ	3									3
カワアイサ	3									3
ノスリ		1							2	3
メボソムシクイ		3								3
コサメビタキ		3								3
ミヤマホオジロ			3							3
オオジュリン			3							3
ウソ		3								3
ヒドリガモ	2									2
ミサゴ									2	2
タゲリ				1					1	2
クサシギ									2	2
ユリカモメ									2	2
コムクドリ			2							2
チュウサギ									1	1
スズガモ	1									1
カッコウ				1						1
ツツドリ		1								1
アリスイ			1							1
カヤクグリ		1								1
トラツグミ			1							1
エゾムシクイ		1								1
キビタキ		1								1
オジロビタキ			1							1
個体数合計	2815	3453	3048	2614	60	74	35	914	4159	17172
種類数合計	49	54	47	38	14	12	6	23	61	98

街家、その他の環境の占める割合が河川敷内では極端に少ないことに起因している。また、上空では、河川敷環境とは特に関係なく、ほとんどが単に上空を横切っただけのものと、関係の深い種類が含まれているが、ほとんどの鳥類が飛翔でき、上空に出現可能であり、河川敷環境とは切り放しておく。林縁ではヒヨドリが最も多数出現しキジバト、カワウ、スズメ、エナガ、アオジ、ホオジロ、シジュウカラ、イカル、モズなどが続いている。水域ではカルガモ、マガモ、セグロセキレイ、コガモ、カイツブリ、キンクロハジロ、ツバメ、ハクセキレイ、カワウ、イソシギなどの水辺に生息する種類が多くなる。草地ではスズメ、ホオジロ、カシラダカ、アオジ、シジュウカラ、ツグミ、ウグイス、カワラヒワ、ムクドリ、モズ。緑苑ではスズメ、ムクドリ、ドバト、ツバメ、ヒヨドリ、カシラダカ、ホオジロ、コシアカツバメ、ツグミ、エナガの順であった。以上のように昨年林縁、草地、緑苑環境で上位を占めたツグミの減少が際だっていた以外にはあまり大きな種類の入れ替わりは見られなかった。

4. 繁殖確認種

調査地の矢作川とその周辺地において本年繁殖の確認ができた種類はカイツブリ、バン、ケリ、ツバメ、イワツバメ、セグロセキレイ、ヒヨドリ、モズ、ホオジロ、カワラヒワ、スズメ、ムクドリ、ハシボソガラス、ハシブトガラスの14種であり、昨年調査結果と合わせると16種が確認された。コジュケイ、キジ、イカルチドリ、キジバト、ドバト、ヒバリ、ハクセキレイ、オオヨシキリ、ウグイス、セッカ、キビタキ、エナガではその種の繁殖期に囀り声や巣材運び、餌運びなどの繁殖行動が観察されており、繁殖している可能性が高いものと考えられる。その他のササゴイ、カルガモ、トビ、コチドリ、カワセミ、コゲラ、コシアカツバメ、キセキレイ、ヤマガラ、シジュウカラ、メジロは繁殖シーズンを通して出現し、その種類の繁殖環境が現存する点から、繁殖の可能性のある種類と思われる。それらの内カルガモとコチドリについては昨年繁殖の確認をした種類である。一方、繁殖期間に何回も出現しているが繁殖の可能性の低い種類は、集団で繁殖するカワウ、サギ類、人があまり近づかない山林などで繁殖するオオタカ、イカル、カケス、繁殖環境のみられないヤマセミなどが挙げられる。

5. 謝 辞

調査の実施にあたり、豊田市矢作川研究所の田中蕃主任研究員、豊田市役所河川課の方々から現地の状況などについて懇切な説明、地図などの提供を受けた。鳥類写真家の五百澤日丸氏からは氏が矢作川で秋季に行った鳥類標識調査結果のリストを提供いただいた。愛知県豊田事務所からはカワウの駆除羽数についてご教授頂いた。これらの方々に対して深甚なる謝意を表したい。

Summary

- 1) From January through December 1997 like 1996, an avifauna survey was made at the Yahagi River running through Toyota City.
- 2) Using the line census method, all the species of birds and the number in each species seen along the river were recorded according to environments they were found. In addition, a bird banding investigation was implemented in October and November to supplement the survey.
- 3) The survey was conducted in 3 areas and along 6 courses.
- 4) The birds confirmed were 103 species of 32 families of 15 orders. Along with the data obtained in 1996 and before that, the birds of 125 species of 35 families of 15 orders have been recorded so far, which forms 65.4% of 191 species registered in the entire city of Toyota.
- 5) The results of this survey have been summarized according to courses.
- 6) The environments where 17,172 birds of 98 species were seen are as follows : 4,159 birds of 61 species were found flying in the sky ; 3,453 birds of 54 species in the forests ; 3,048 birds of 47 species in the grassland ; 2,815 birds of 49 species in the waters ; 2,614 birds of 38 species in the parks and grounds. The species composition of birds differed according to river environments.
- 7) The breeding birds of which propagation was confirmed were following 14 species : *Podiceps ruficollis*, *Gallinula chloropus*, *Microsarcoptes cinereus*, *Hirundo rustica*, *Delichon urbica*, *Motacilla grandis*, *Hypsipetes amaurotis*, *Lanius bucephalus*, *Emberiza cioides*, *Carduelis sinica*, *Passer montanus*, *Sturnus cineraceus*, *Corvus corone*, *Corvus macrorhynchos*.

文献

- 黒田長久 (1982) 鳥類生態学 : 112-157, 出版科学総合研究所。
- 真野徹・横山則一・畑佐武司 (1998) 第1回矢作川中流域の鳥類基礎調査報告 矢作川研究 No.2 : 129-189. 豊田市矢作川研究所。
- 日本鳥学会 (1974) 日本鳥類目録. 学研, 東京。
- 豊田市河川課 (1996) 豊田市矢作川環境整備計画 概要版 : 17-21, 豊田市。
- 豊田市自然愛護協会 (1995) 豊田の野鳥 豊田市環境部自然保護課。

〔環境科学株式会社名古屋事務所 : 〒468-0011 名古屋市天白区平針3丁目2704番地〕
豊田市矢作川研究所共同研究員